

目次

第1章 第70回全国植樹祭	3
I 第70回全国植樹祭の概要	4
開催理念	4
大会テーマ	4
主催	4
開催日	4
開催会場	4
参加者数	4
式典内容	5
尾張旭市長挨拶	6
大会会長挨拶	7
愛知県知事挨拶	8
大会宣言	8
出演者	9
指定集合地	9
II 行幸啓の記録	11
御日程	11
天皇皇后両陛下からのお声掛けの要旨	11
一般奉送迎者数	12
III 尾張旭市サテライト会場	13
IV 全国植樹祭記念事業	14
あいち“言の葉”キャラバン	14
苗木のスクールステイ	14
全国植樹祭シンボル「木製地球儀」市町村リレー展示	16
第2章 尾張旭市全国植樹祭関連事業	17
I 全国植樹祭あさひサポーター	18
II 全国植樹祭関連イベント	22
全国植樹祭1年前イベント	22
全国植樹祭200日前イベント「みどりとひかりのハーモニー」	24
全国植樹祭100日前イベント「みんなの絵で作るモザイクアート」	26
III 森林公園活用イベント	28
プランターカバー作成イベント	28
森林公園植樹祭会場予定地見学	29
IV 全国植樹祭PR	30
開催地決定PR	30
開催決定PR	30
カウントダウンボードの設置	31
開催日決定PR	31
全国植樹祭PR	32
開催直前PR	33
招待者へのPR	34
V みどりの少年団	35
みどりの少年団お披露目式	35

みどりの感謝祭	35
みどりの少年団交流事業「集まれ!みどりの少年団」	36
みどりの少年団市民祭パレード	37
第70回全国植樹祭開催記念親子植樹会	37
Ⅵ 各課連携事業	38
全国植樹祭関連事業（各課連携事業）	38
Ⅶ（公社）国土緑化推進機構関連事業	40
緑の募金	40
森の教室	41
Ⅷ オリジナルフレーム切手「第70回全国植樹祭あいち2019」	42
第3章 全国植樹祭尾張旭市実行委員会	43
Ⅰ 市民によるおもてなし活動・PR活動（市民提案事業）	44
森林公園市民遠足【遠足と健康森林浴】	44
健康体操によるPR	44
1年前イベントステージ【forever,green】	45
たねダンゴづくり	45
プランターによる飾りつけ	46
森林公園サイクリング【2018 森林公園植物園 OSCN セーフティー!サイクリング】	46
市民祭でのPR	47
環境イベントでのPR【第70回全国植樹祭あいち2019記念フォーラム】	48
巣箱の設置	49
Ⅱ 街の飾りつけによるおもてなし	50
街灯旗などによるおもてなし	50
飾花プランターによるおもてなし	51
Ⅲ 招待者へのおもてなし	53
招待者記念品	53
南門の紅茶によるおもてなし	54
おもてなしステージ	55
Ⅳ 記念グッズによるPR	56
第4章 資料	57
要望書	58
尾張旭市が取り組む全国植樹祭の基本的な考え方	60
全国植樹祭関連事業庁内検討会議実施状況	62
平成29年度全国植樹祭関連事業（各課等関連事業）	64
平成30年度全国植樹祭関連事業（各課等関連事業）	65
全国植樹祭関連事業費集計表	67
第70回全国植樹祭 尾張旭市主要経過	68
第70回全国植樹祭 尾張旭市応援職員	70
第70回全国植樹祭 運営ボランティア（尾張旭市関係）	71
全国植樹祭尾張旭市実行委員会規約	72
全国植樹祭尾張旭市実行委員会歴代委員	74
全国植樹祭尾張旭市実行委員会 平成30年度収支決算	75
全国植樹祭尾張旭市実行委員会 令和元年度収支決算	75
全国植樹祭関連事業市民提案募集要項	76
「みんなの絵でつくるモザイクアート」素材絵募集要項	78



第1章

第70回全国植樹祭

I 第70回全国植樹祭の概要

第70回全国植樹祭の概要



第70回全国植樹祭式典会場

開催理念	私たちは、「木材の利用」を山村と都市をつなぐ架け橋とし、健全で活力のある「森林づくり」と「都市づくり」を進めています。
大会テーマ	「木に託す もり・まち・人の あす・未来」
主催	公益社団法人 国土緑化推進機構 愛知県
開催日	令和元年6月2日(日)
開催会場	<p>(1) 式典・植樹会場 愛知県森林公園(尾張旭市・名古屋市守山区)</p> <p>(2) 植樹会場 ・愛知県昭和の森(豊田市) ・愛知県森林・林業技術センター(新城市)</p> <p>(3) サテライト会場 ・オアシス21(名古屋市東区) ・豊橋総合動植物公園(豊橋市) ・尾張旭市渋川福祉センター(尾張旭市)</p> <p>(4) 荒天会場 尾張旭市文化会館 ※荒天会場とは、台風に匹敵する暴風雨等の際に式典行事を行う施設であり、今大会では使用されませんでした。</p>



尾張旭市文化会館

参加者

参加区分	参加者数	
招待者	中央特別招待者	24人
	県外招待者	984人
	県内招待者	5,146人
	合計	6,154人
本部員(県職員・市町村職員・ボランティア等)・出演者合計		3,172人
愛知県森林公園参加者合計		9,326人
サテライト会場参加者合計		5,770人
総計		15,096人

式典内容

<p>イントロダクション</p>	<p>9:55～10:23(28分) 尾張旭市長挨拶、大会概要、愛知県の紹介等</p>
<p>プロローグ</p>	<p>10:23～11:00(37分) プロローグアトラクション -「過去」の誇り- “あいち 木とものづくりヒストリー” 感謝状の贈呈 贈呈:愛知県知事 受贈:各受賞者 記念切手の贈呈 贈呈:日本郵政(株)社長 受贈:愛知県知事 記念式典案内</p>
<p>記念式典</p>	<p>11:00～11:55(55分) 開会のことば (公社)国土緑化推進機構副理事長 三旗掲揚・国歌斉唱 みどりの少年団、(一社)日本ボーイスカウト愛知連盟、 (一社)ガールスカウト愛知県連盟 主催者挨拶 大会会長、愛知県知事 天皇陛下のおことば 表彰 ●国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール ●緑化功労者 ●全日本学校関係緑化コンクール ●愛知県緑化関係表彰 表彰:大会会長、農林水産大臣、文部科学副大臣、愛知県知事、愛知県議会議長 受賞:受賞者代表 苗木の贈呈 贈呈:農林水産関係高校生 受贈:農林水産大臣、文部科学副大臣、環境副大臣、名古屋市長、 尾張旭市長、豊橋市長、豊田市長、新城市長 お手植え・お手播き 代表者記念植樹 御先導:(公社)国土緑化推進機構理事長、愛知県知事 介添え:みどりの少年団、農林水産関係高校生、 (一社)日本ボーイスカウト愛知連盟、 (一社)ガールスカウト愛知県連盟 メインアトラクション(大会テーマの表現) -「いま」の思い- 森林と都市をつなぐ“木に託す言の葉の大樹メッセージ” 大会宣言 (公社)国土緑化推進機構理事長、農林水産関係高校生 リレーセレモニー 愛知県知事、島根県知事 介添え:みどりの少年団 閉会のことば 愛知県議会議長</p>
<p>エピローグ</p>	<p>11:55～12:18(23分) エピローグアトラクション -「未来」への誓い- 森林と都市の“架け橋”を創る木づかいへの誓い</p>

尾張旭市長挨拶

開式に先立ち、開催市を代表して、御挨拶申し上げます。

本日ここに天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、第70回全国植樹祭が盛大に開催されますことは、誠に光栄に存じます。

御来賓をはじめ、県内外からお越し頂きました皆様、ようこそ尾張旭市においで下さいました。心から歓迎いたします。

また、開催に御尽力賜りました関係各位に、深く感謝申し上げます。

尾張旭市は、日本初の「森林公園」である、ここ愛知県森林公園をはじめとした、豊かな自然を愛し、緑につつまれたまちをつくってまいりました。こうした先人たちの思いを受け継ぎ、次代に繋ぐことを誓い、御挨拶とさせていただきます。

令和元年6月2日 尾張旭市長 森 和実



大会会長挨拶



天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、御即位後初めての開催となります第70回全国植樹祭の主催者として、一言御挨拶を申し上げます。

天皇皇后両陛下におかれましては、これまで全国育樹祭に御臨席を重ねられ、国土緑化運動を温かく見守ってこられました。この度、昭和天皇・香淳皇后、そして上皇上皇后両陛下の御心を受け継がれ、今大会に御臨席を賜りますことは、大会会長として感激の至りにたえないところであります。

今大会は、長い歴史の中で培われた木材を利用する技術が原点となり、今日、「日本一のモノづくり県」として確固たる地位を占めるに至ったここ愛知県で、昭和54年以来、40年ぶりに開催されます。

我が国の森林は、人工林を中心に利用期を迎えております。この森林資源の活用と伐採後の再生林に取り組み、健全な森林を次世代に引き継ぐことは、私たちに課せられた責務であります。国産木材の活用につきましては、来年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会のメインスタジアムとなる新国立競技場への活用など、明るい兆しが見え始めています。

愛知県では、森林資源の循環利用を目指し、ここ愛知県森林公園の案内所の整備にCLTと呼ばれる新しい木造建築材を活用するなど、木材利用に積極的に取り組んでいると伺っております。また、県民の皆様の森林や緑を守り育てる高い意識のもと、緑の募金の実績は常にトップクラスを誇り、大変心強く思っております。こうした中、本日、この地で、第70回の節目を迎える全国植樹祭が開催されますことは、大変意義深いことであると存じます。

この大会を契機に、国民の心が一つになり、森林づくりや木材利用の取組が、更に広がることを大いに期待しております。

本日、栄えある表彰をお受けになる方々に対し、心より敬意を表しお慶びを申し上げます。また、御参集の皆様方には、今後とも緑化の推進に一層努められますよう切にお願いいたします。結びに、大会開催のため御尽力いただいた関係者の方々に厚く御礼を申し上げ、御挨拶といたします。

令和元年6月2日 国土緑化推進機構会長 衆議院議長 大島理森



令和という新しい時代の幕開けの記念すべき年に、本日ここに、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、第70回全国植樹祭を、開催できますことは、愛知県民すべての喜びであり、誇りとするところであります。

また、全国各地から御参加をいただきました皆様に、愛知県民を代表して心から歓迎を申し上げます。

開催にあたり、多大な御支援をいただきました関係の皆様に、深く感謝いたしますとともに、本日、栄えある表彰を受けられます皆様に、心からお祝いを申し上げます。

愛知県は、日本列島のほぼ中央に位置し、高速道路、鉄道、港、空港等の主要な交通網が整備され、自動車、航空宇宙、ロボットなどの製造業の生産額が47兆円と41年連続で日本一という産業集積を誇るモノづくりの県であります。

そして、温暖な気候、木曽川、矢作川、豊川の三大河川に恵まれた、肥沃な大地に恵まれるとともに、世界かんがい施設遺産に登録された明治用水や入鹿池、松原用水、牟呂用水など、豊かな水を利用して整備された農業用水にも支えられた、中部地区最大の農業県でもあります。

県土の4割以上を森林が占めており、豊富な森林資源を生かす循環型林業の推進や山から街まで緑豊かな愛知の実現を図る「あいち森と緑づくり事業」により、健全な森づくりと木材利用の促進に向けた取組を積極的に進めております。

先に申し上げましたモノづくり王国あいちの伝統も、江戸時代に培われた、からくり人形や山車づくりなど、木材を利用する技術をその源としております。

「木に託す もり・まち・人の あす・未来」を開催テーマとした本日の植樹祭におきましても、お野立所や参加者の皆様の椅子などに、愛知県産の木材を積極的に利用しており、木の温かみを肌で感じていただきたいと存じます。そして、今大会を契機に、全国で木材の利用が、山村と都市をつなぐ架け橋となることを切に願う次第でございます。

さて、愛知県では、2005年に、世界初の環境をテーマとした愛知万博を開催し、天皇陛下に皇太子殿下として、名誉総裁に御就任いただき、成功に導いていただきましたことは、記憶に新しいところでございます。

現在、この愛知万博の理念～人・いきもの・地球に対する「愛」～を継承するため、2022年秋を目指して愛・地球博記念公園に、スタジオジブリと共同でジブリパークの整備を進めております。そして、その先の2026年に開催するアジア競技大会、2027年に開業を目指すリニア中央新幹線など、これからも愛知は、日本の未来をつくる、様々な取組を進めてまいります。

結びに当たりまして、天皇皇后両陛下の御健勝と御多幸、皇室の限りない御繁栄を心からお祈り申し上げますとともに、御出席の皆様の御多幸、御発展を祈念申し上げまして、私の挨拶といたします。

令和元年6月2日 愛知県知事 大村秀章

大会宣言

第70回全国植樹祭は、愛知県森林公園を式典会場として開催され、「木に託す もり・まち・人の あす・未来」が大会テーマとして掲げられた。

先人のたゆまぬ努力によって育まれた森林の資源は充実してきており、今こそ私達は、幅広い主体による森林づくりを進めるとともに、木材の利用を架け橋として、健全で活力ある「森林づくり」と「都市づくり」を進める決意を新たに、次のことに重点を置いて、緑化運動の更なる展開を図ることを宣言する。

- 一 私達は、生活のなかに木材を積極的に取り入れることを通じて、森林・林業・木材産業の振興と山村の活性化を促進するとともに、恵みに富んだ大地や海を育み、安全・安心・快適で豊かな国土づくりを進めます。
- 一 私達は、健全で活力ある森林を未来へと引き継ぐため、森林・林業の役割や木材利用の意義について積極的に学び、森林・林業・木材産業の良き理解者となります。

令和元年6月2日 第70回全国植樹祭

出演者

項目	出演者／団体
総合司会	○NHK名古屋放送局 浅野正紀
手話通訳・要約筆記	○一般社団法人愛知県聴覚障害者協会あいち聴覚障害者センター
式典進行役	○学校法人南山学園 南山高等学校女子部 ○名古屋市立菊里高等学校 ○学校法人金城学院 金城学院高等学校
ナビゲーター	○遼河はるひ
式典アシスタント	○愛知県立愛知商業高等学校
式典音楽隊(合唱)	○名古屋市立向陽高等学校 ○名古屋市立北高等学校
式典音楽隊(吹奏楽)	○学校法人名古屋電気学園 愛知工業大学名電高等学校 ○愛知県立旭野高等学校 ○学校法人中部大学 中部大学春日丘高等学校
式典音楽演奏(表彰・苗木の贈呈)	○あいちコカリナアンサンブル
介添え 三旗掲揚 苗木の贈呈 大会宣言	○みどりの少年団 ・宮の森みどりの少年団 ・尾張旭みどりの少年団 ・旭小みどりの少年団 ・東栄小みどりの少年団 ・渋川小みどりの少年団 ・本地原小みどりの少年団 ・城山小みどりの少年団 ・白鳳小みどりの少年団 ・瑞鳳小みどりの少年団 ・旭丘小みどりの少年団 ・三郷小みどりの少年団 ○一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟 ○一般社団法人ガールスカウト愛知県連盟 ○農林水産関係高校 ・愛知県立猿投農林高等学校 ・愛知県立安城農林高等学校 ・愛知県立三谷水産高等学校 ・愛知県立稻沢高等学校 ・愛知県立新城高等学校 ・愛知県立田口高等学校
プロローグアトラクション メインアトラクション エピローグアトラクション	○志多ら ○Omoko ○佐野文彦 ○岸みゆきバレエスタジオ ○平針木遣り音頭保存会 ○愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 ○学校法人名古屋自由学院 名古屋芸術大学 ○学校法人菊武学園 菊華高等学校 ○高森台小学校みどりの少年団 ○瀬戸市みどりの少年団 ○モリゾー・キッコロ、森ずきんちゃん

指定集合地	<p>(1) 尾張旭市役所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招待者人数 228人 ・バス台数 6台 ・集合時間及び出発時間 午前5時40分集合 午前6時20分出発 <p>(2) 日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社</p> <p>※当施設は、企業のご厚意により無償で借用したものを。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招待者人数 780人 ・バス台数 20台 ・集合時間及び出発時間 <ul style="list-style-type: none"> ① 午前5時30分集合 午前6時10分出発 ② 午前6時30分集合 午前7時10分出発 ③ 午前7時30分集合 午前8時10分出発
-------	--



天皇皇后両陛下御着



天皇陛下お手植え



皇后陛下お手植え



木製地球儀



プロローグアクション

Ⅱ 行幸啓の記録

行幸啓の記録

【行幸啓】天皇皇后両陛下が御一緒に外出されること。



天皇皇后両陛下歓迎の様子（新居町交差点）

御日程

第1日 6月1日(土)	午前	赤坂御所(正門)	御 発
		東京駅	御 発
		(臨時専用列車)	
		名古屋駅	御 着
		名古屋観光ホテル	御 着
		県勢概要御聴取	
		御会食	
	午後	あま市七宝焼アートヴィレッジ	御 着
		御視察	
		お泊所(名古屋観光ホテル)	御 着
		国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール等入賞作品御覧	
		第70回全国植樹祭レセプション御臨席	
第2日 6月2日(日)	午前	お泊所(名古屋観光ホテル)	御 発
		愛知県森林公園案内所	御 着
		愛知県森林公園	御 着
		第70回全国植樹祭御臨席	
		愛知県森林公園案内所	御 着
	午後	尾張旭市スカイワードあさひ	御 着
		御会食	
		愛知県三河青い鳥医療療育センター	御 着
		御訪問	
		中部国際空港	御 発
	(特別機)		
	東京国際空港	御 着	
	赤坂御所(正門)	御 着	

天皇皇后両陛下からのお声掛けの要旨

天皇陛下お手植え	<ul style="list-style-type: none"> ・天皇陛下からは、「植樹祭を楽しんでいますか」「緑には興味がありますか。これからも頑張ってください」などのお声掛けをいただきました。 ・また、団員のヘアピンをお褒めいただくなど、それぞれの団員に応じたお声掛けもいただきました。
皇后陛下お手播き	<ul style="list-style-type: none"> ・皇后陛下からは、「元気に育つとよいですね」などのお声掛けをいただきました。 ・また、お手播きされたマメナシや、普段の学校生活に関するお声掛けなどもいただきました。

一般奉送迎者数

月 日	市町名	一般奉送迎者数実績
6月1日(土)	大治町	7,200人
	あま市	7,850人
	小計	15,050人
6月2日(日)	尾張旭市	28,063人
	岡崎市	21,600人
	常滑市	424人
	小計	50,087人
合計		65,137人

※尾張旭市の一般奉送迎箇所では、沿道の市民が国旗の小旗(約16,000本)を振って奉送迎を行った。



天皇后両陛下歓迎の様子(旭城)



市長、議長お出迎え

IV 全国植樹祭記念事業

あいち“言の葉”キャラバン

趣旨・目的	<p>あいち“言の葉”キャラバンは、県内大学のボランティア団体等で構成するキャラバン隊が、県内市町村で行われているイベント等に合わせてキャラバンし、全市町村で未来の木づかいや森林に対するメッセージを集めるものである。</p> <p>尾張旭市においても、第70回全国植樹祭の開催を周知し、市民参加を促進するため、どんぐりポスト「FUTURE SEED号」を設置して実施する。</p>												
主催	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会												
実施状況	<p>市役所ロビー設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年8月14日(月)から12月22日(金)まで ・平成30年10月24日(水)から11月30日(金)まで <p>他の施設</p> <table border="1"> <tr> <td>・平成29年11月 9日(木)</td> <td>柏井保育園</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>・平成29年12月13日(水)</td> <td>あたご保育園</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>・平成29年12月20日(水)</td> <td>藤池保育園</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>・平成31年 1月15日(火)</td> <td>旭富士幼稚園</td> <td>120人</td> </tr> </table>	・平成29年11月 9日(木)	柏井保育園	21人	・平成29年12月13日(水)	あたご保育園	26人	・平成29年12月20日(水)	藤池保育園	47人	・平成31年 1月15日(火)	旭富士幼稚園	120人
・平成29年11月 9日(木)	柏井保育園	21人											
・平成29年12月13日(水)	あたご保育園	26人											
・平成29年12月20日(水)	藤池保育園	47人											
・平成31年 1月15日(火)	旭富士幼稚園	120人											



苗木のスクールステイ

趣旨・目的	第70回全国植樹祭の記念事業として、開催機運を盛り上げ、森林や身近な緑の大切さと緑づくりへの関心を高めるため、全国植樹祭で使用する苗木を子どもたちが育てる苗木のスクールステイを実施する。
主催	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会

① どんぐりの植付け

実施日・実施場所・参加人数	平成28年度		
	実施日	実施場所	参加人数
	10/19(水)	瑞鳳小学校	92人
	10/27(木)	旭中学校	50人
	10/27(木)	渋川小学校	30人
	11/10(木)	旭小学校	25人
	11/10(木)	本地原小学校	26人
	11/10(木)	三郷小学校	14人
	11/11(金)	西中学校	42人
	11/14(月)	東中学校	40人
	11/14(月)	東栄小学校	30人
	11/14(月)	旭丘小学校	25人
	11/17(木)	白鳳小学校	22人
	11/17(木)	城山小学校	41人
合計参加人数		437人	

平成29年度

実施日	実施場所	実施団体	参加人数
10/12(木)	渋川小学校	渋川小みどりの少年団	18人
10/12(木)	城山小学校	城山小みどりの少年団	40人
10/16(月)	東栄小学校	東栄小みどりの少年団	27人
10/23(月)	東中学校		20人
10/23(月)	旭丘小学校	旭丘小みどりの少年団	25人
10/23(月)	旭中学校		56人
10/26(木)	白鳳小学校	白鳳小みどりの少年団	29人
11/2(木)	旭小学校	旭小みどりの少年団	25人
11/2(木)	三郷小学校	三郷小みどりの少年団	15人
11/9(木)	本地原小学校	本地原小みどりの少年団	24人
11/16(木)	瑞鳳小学校	瑞鳳小みどりの少年団	24人
11/17(金)	西中学校		36人
11/26(日)	尾張旭市役所	尾張旭みどりの少年団	15人
合計参加人数			354人

主な内容

- ・どんぐりの贈呈式
- ・森の大切さ、全国植樹祭について説明
- ・子どもたちによるどんぐりの植付け



瑞鳳小学校

② 苗木のスクールステイ・苗木回収の出発式

実施日	平成31年4月15日(月)
実施場所	本地原小学校
参加人数	15人
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・苗木の引渡し 苗木の回収を行うコープあいちにみどりの少年団(7人)が苗木を手渡した。 ・記念品贈呈

全国植樹祭シンボル「木製地球儀」市町村リレー展示

趣旨・目的	第70回全国植樹祭の開催機運を盛り上げるため、県内全市町村に全国植樹祭の開催をPRするのぼり旗を配布し、さらに、全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」を、県内全市町村でリレー展示する。
主催	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会
展示期間	(1) リレー展示実施期間 平成30年7月2日(月)から平成31年4月25日(木)まで (2) その内、尾張旭市での展示期間 平成31年4月11日(木)から平成31年4月25日(木)まで
木製地球儀の概要	「木製地球儀」は、21世紀最初の全国植樹祭が開催された「第52回全国植樹祭やまなし2001」で新たな歴史を築いていく象徴として作成され、全国植樹祭のシンボルとして開催県に引き継がれている。 21世紀は地球環境の時代であり、森林・林業がさらに重要な役割を担うというイメージを「木製の地球」で表現し、それを国民・企業・行政の3者の手で支えていく姿を「3枚の葉」で表現している。 ・素材 地球(ヒノキ)、葉(ナラ)、基台(ケヤキ) ・サイズ 高さ(60cm)、幅(50cm)、重さ(14.7kg)
受渡しセレモニー (尾張旭市)	(1) 開催日時 平成31年4月11日(木) 午前11時 (2) 開催場所 市役所1階ロビー (3) 実施内容 瀬戸市長から尾張旭市長へ木製地球儀の受け渡しを実施

第70回全国植樹祭応援展示会

木製地球儀のリレー展示に併せて、第70回全国植樹祭応援展示会が実施された。

展示期間	平成31年4月10日(水)から4月26日(金)まで
場所	市役所1階ロビー
主催	第70回全国植樹祭応援実行委員会
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「第70回全国植樹祭」をみんなで応援しましょう!! ・森林づくりをみんなで応援しましょう!!「愛知県森林公園の生い立ちを学ぼう」 ・「高瀬五助氏」をしのぶ ・「大会テーマ」をかたちに「～木に託す もり・まち・人の あす・未来～」 ・木材加工品の数々 ・第30回全国植樹祭の記録(40年前に開催) ・愛知の治山事業と山地災害・木造消失の歴史





第2章

尾張旭市全国植樹祭関連事業

I 全国植樹祭あさひサポーター

全国植樹祭あさひサポーター

目的	<p>令和元年度に尾張旭市で開催される第70回全国植樹祭に向け、会場市として、市民とともに全国植樹祭の開催機運を盛り上げる事業を展開し、市民と一体的に準備を進め、開催し、市民とともに達成感を共有することを目的とする。</p> <p>さらに、全国植樹祭を単なる一過性のイベントではなく、将来に向けた「全員参加のまちづくり」を推進する契機とすることを目指す。</p>
全国植樹祭あさひサポーターの活動内容	<p>全国植樹祭あさひサポーターは、次の活動の中から、自分ができるものを3つ以上選択する。(これを「あさひサポーター宣言」という。)</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 全国植樹祭が尾張旭市で開催されることを周りの人にPRします。(2) 全国植樹祭に向け、緑を増やします。(3) 全国植樹祭を機会に、緑の歴史や緑化について学びます。(4) 全国植樹祭に向けた様々なイベントに参加し、盛り上げます。(5) 全国植樹祭に全国から参加するお客様をおもてなしします。
応募条件	<p>「あさひサポーター宣言」ができる方で、下記の条件に該当する方</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 尾張旭市在住の方(2) 尾張旭市出身の方(例:実家が尾張旭市にある方)(3) 尾張旭市に在勤又は在学されている方(4) 尾張旭市に住所を有する企業又は団体(団体での参加は10名以上から)
募集期間	平成29年8月15日(火)から平成31年3月31日(日)まで
登録人数	<ol style="list-style-type: none">(1) 個人登録 1,228人(2) 団体登録 4団体
サポーターグッズ	<ol style="list-style-type: none">(1) サポーター証(2) あさひSPバッグ 
事業費	778,327円

サポーターグッズ

全国植樹祭あさひサポーター活動一覧

以下は、全国植樹祭あさひサポーターの活動の一例であり、サポーターは様々な活動の中からできることをできる範囲で行う。※記載の活動のほか、サポーターが自由に考えて活動していただくことも可能

① 全国植樹祭が尾張旭市で開催されることを周りの人にPRします。

あさひサポーター活動	説明
「あさひサポーターのしおり」を家族や仲間に配る	イベントの時に配られた「あさひサポーターのしおり」を周りの人に配ってください。その際には、全国植樹祭が尾張旭市で開催されることや、尾張旭市の良いところをどんどんPRしてください。
家族や仲間をあさひサポーターに誘う	家族や仲間を誘って、一緒にあさひサポーターに参加してください。全国植樹祭を皆さんで成功させましょう。
SNSで植樹祭の情報を発信する	TwitterやFacebookなどのSNSアプリを利用し、全国の人に尾張旭市の良いところや、全国植樹祭の開催について情報発信し、どんどんPRしてください。
関連イベントに家族や仲間を誘う	全国植樹祭の関連イベントに家族や仲間と一緒に来場して、イベントを盛り上げるとともに、全国植樹祭をどんどんPRしてください。

② 全国植樹祭に向け、緑を増やします。

あさひサポーター活動	説明
緑のカーテンを育てる	ゴーヤなどの苗を育て、緑のカーテンを作ってください。植物の葉が大きいため、日よけの効果があり、室内の気温を上げにくくする効果があります。
緑の募金に参加する	緑の募金にご協力ください。寄附金は、緑の保全や緑化事業に使われ、豊かな自然を育みます。
緑を家で育てる	ご自宅で花などの植物を育ててください。プランター・鉢植えなどを使い、自分に合った育てやすいものを育ててみてください。
1年前イベントの植樹イベントに参加する	全国植樹祭の1年前に植樹イベントに参加してください。

③ 全国植樹祭を機会に、緑の歴史や緑化について学びます。

あさひサポーター活動	説明
森林公園の展示館で学ぶ	森林公園植物園内の展示館で、自然環境や森林公園の歴史について学んでください。パネル展示・植物の標本などがあり、実際に体験しながら学ぶことができます。
自分で育てられる花や庭木を見つける	本やインターネットなどで、自分で育てられる花や庭木などを見つけてみてください。見つけたら、ぜひ育ててみてください。
緑化や環境について自己学習する	身近に生息している植物のことについて調べたり、緑化に関することや、環境保全、自然環境など、自分の興味のあることについて調べ、自己学習をしてみてください。
市立図書館で緑化や環境に関する本を読んで学ぶ	市立図書館で緑化や環境に関連する本を読んだり、借りたりして、学んでください。図書館では、緑に関するコーナーを設置します。
ランニングやウォーキングで緑のある場所を探す	ランニングやウォーキングで緑の多い場所や、通ったことのない緑のある場所へ行ってみてください。新たな発見や新たな出会いがあるかもしれません。
森林公園植樹祭会場予定地見学に参加する	森林公園植物園内の植樹祭会場予定地見学を実施します。
みどりの少年団に加入する	小学1年生～中学3年生の方は、みどりの少年団に加入できます。募金活動や、イベントへの参加など、市民の方と積極的にふれあえます。新しい仲間に出会えるかも知れません。加入希望の方は、各小学校又は尾張旭みどりの少年団までご連絡ください。

④ 全国植樹祭に向けた様々なイベントに参加し、盛り上げます。

あさひサポーター活動	説明
関連イベントへ「あさひSPバッグ」を持って来場する	あさひサポーターの皆さんにお配りした「あさひSPバッグ」を全国植樹祭関連イベントへお持ちいただき、イベントを盛り上げてください。
関連事業の市民提案に応募する	全国植樹祭関連事業市民提案に応募してください。 市民の皆さんの意見を取り入れた行事を開催し、全国植樹祭を盛り上げましょう。
1年前イベントに参加する	全国植樹祭の1年前イベントを開催をします。 全国植樹祭の開催を記念して、いろいろな催しを行います。
200日前イベントに参加する	全国植樹祭200日前イベント「みどりとひかりのハーモニー」を開催します。 旭城周辺を、緑や植樹をテーマにライトアップします。
100日前イベントに参加する	全国植樹祭100日前イベントを開催します。 維摩池西側芝生広場にて、モザイクアートによる大型看板をお披露目します。

⑤ 全国植樹祭に全国から参加するお客様をおもてなしします。

あさひサポーター活動	説明
"言の葉"キャラバンに参加し、メッセージを投函する	尾張旭市にやってくる"言の葉"キャラバン[FUTURE SEED号]に未来の木づかいや、森林に対するメッセージを書いて、投函してください。 集まった"言の葉"は、全国植樹祭式典で使用されます。
シンボルロードを美化する	尾張旭駅前から維摩池へ伸びるシンボルロードのゴミ拾いなど、美化活動を行ってください。 活動は、サポーターの皆さんの可能な時間に無理をしない範囲で行ってください。
ゴミ拾いなどの清掃活動をする	ゴミ拾いや落ち葉集めなどの清掃活動をしてください。 まち全体を綺麗にして、尾張旭市へ来た方をおもてなしします。 活動は、サポーターの皆さんの可能な時間に無理をしない範囲で行ってください。
プランターカバー作成イベントに参加する	愛知県森林公園展示館及び全国植樹祭100日前イベント内で、プランターカバー作成イベントを開催します。
モザイクアートの素材絵を応募する	皆さんの絵でモザイクアートを作成します。 完成したモザイクアートは、大型看板として森林公園南門付近に設置されます。
おもてなし協力金に協力する	全国植樹祭で尾張旭市を訪れる人々を歓迎する街灯フラッグを作成するための協力金を募集します。市役所全国植樹祭窓口又は尾張旭まち案内で受付します。
全国植樹祭の当日運営ボランティアに参加する	全国植樹祭当日の運営ボランティアを全国植樹祭あさひサポーターの中から募集します。
花の里親になる	全国植樹祭当日に沿道に飾られる花を育ててくれる方を募集します。
沿道の花のお世話をする	全国植樹祭当日に尾張旭市を訪れる方々をおもてなしするため、沿道に花(プランター)を飾ります。 花の見守りをしてくれる方を募集します。



あさひサポーター登録風景



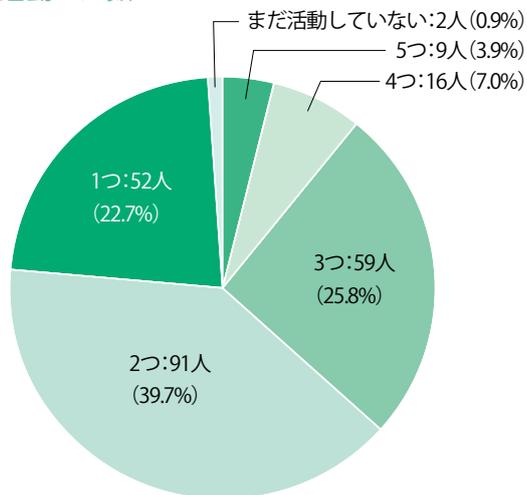
全国植樹祭1年前イベント あさひサポーターブース

サポーターの活動結果

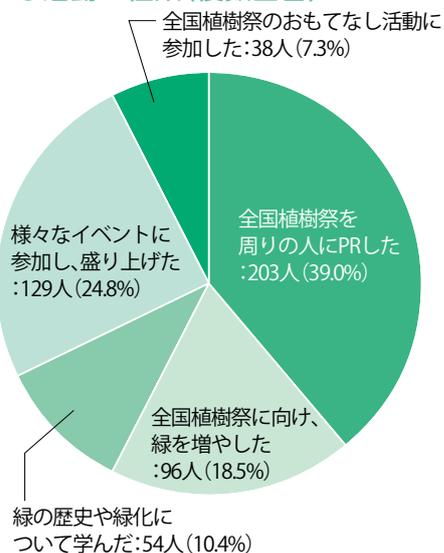
平成30年7月及び令和元年7月にアンケート調査を実施し、どのような活動を行ったか確認した。

平成30年7月(回答者/対象者 229人/768人 回答率 29.8%)

●活動した数

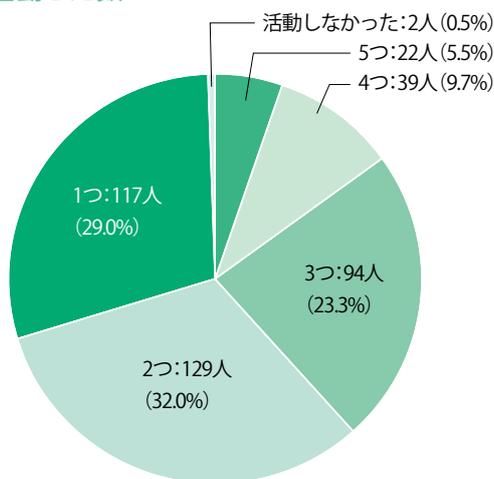


●活動の種類(複数回答)

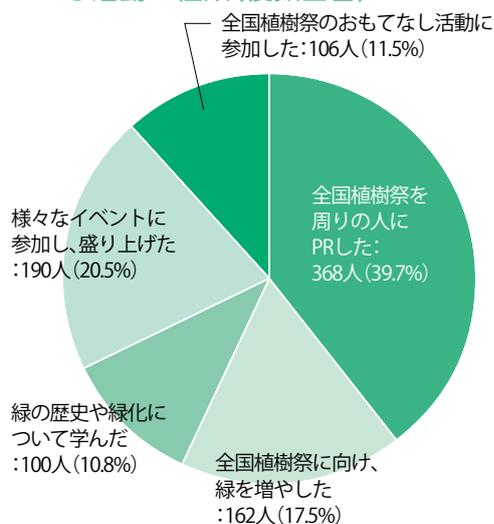


令和元年7月(回答者/対象者 403人/1,228人 回答率 32.8%)

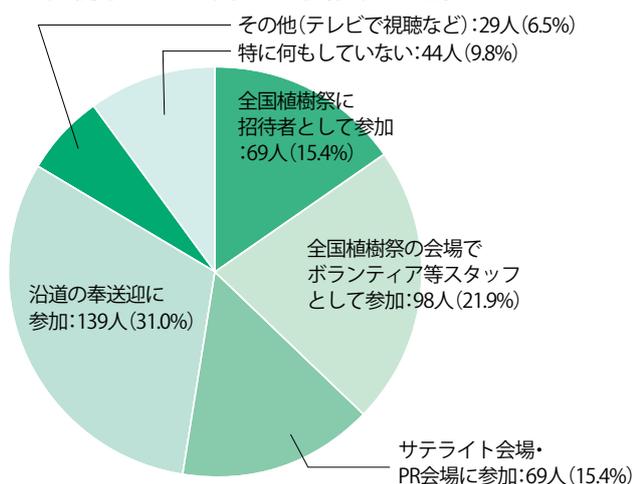
●活動した数



●活動の種類(複数回答)



●全国植樹祭当日の関わり方(複数回答)



II 全国植樹祭関連イベント

全国植樹祭1年前イベント



カウントダウンボード除幕式

<p>趣旨・目的</p>	<p>全国植樹祭1年前イベントは、第70回全国植樹祭に向けて、節目となる1年前に、その周知を図るとともに、市民の開催機運を盛り上げることを目的として開催する。</p> <p>イベントでは、市民が、尾張旭市の豊かな自然に触れることで、緑と調和したまちづくりを再認識し、緑化の意識を高めるとともに、尾張旭市の魅力を再認識することで、まちへの愛着意識の向上を目指す。</p> <p>イベントの計画・開催に当たっては、より多くの市民が主体的に参加できるよう努め、まちづくりへの一体感・連帯感の醸成を図る。</p>
<p>開催主体</p>	<p>(1) 主催 尾張旭市、全国植樹祭尾張旭市実行委員会 (2) 助成 公益財団法人瀬戸信用金庫地域振興協力基金 (3) 協力(寄附) フォーラムあさひ ※カウントダウンボード</p>
<p>開催日時</p>	<p>平成30年5月26日(土) 午前10時から午後3時まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>維摩池西側芝生広場、維摩池</p>
<p>参加者</p>	<p>約1,800人 運営協力174人(運営ボランティア(名古屋経営短期大学)等)</p>
<p>主な内容</p>	<p>(1) ステージイベント オープニングセレモニー ・カウントダウンボード除幕式 健康体操(尾張旭市健康づくり推進員会) …44ページ参照 ガーデニング講座(講師 天野麻里絵氏) forever, green(女ぢから母ぢからの会) …45ページ参照 棒の手披露(尾張旭市棒の手保存会) お笑いステージ(シンポジウムR(吉本興業所属)) エンディングセレモニー ・市民合唱(尾張旭市民合唱団) ・バルーンリリース</p> <p>(2) 参加型イベント 駅からウォーキング ・尾張旭駅から会場までのウォーキング 植樹イベント ・アジサイ植樹(尾張旭市緑化業協会7社、尾張旭市造園業協会4社が植樹補助員として協力)</p>

遠足と健康森林浴(尾張旭市シニアクラブ連合会)…44ページ参照

- ・森林公園植物園内でスタンプラリー
- ・オカリナ演奏(オカリナアンサンブルひまわり)

たねダンゴの花でまちを飾ろう…46ページ参照

- ・たねダンゴ作成(講師 グリーンアドバイザー愛知 代表 伊藤たま真氏)

第70回全国植樹祭愛知県実行委員会ブース

- ・第70回全国植樹祭応援のぼり作成
- ・あいち“言の葉”キャラバン
- ・木製ペンたての作成

飲食・販売ブース

- ・JAあいち尾東女性部尾張旭支部
- ・JAあいち尾東尾張旭産直友の会
- ・尾張旭市アグリ生活研究
- ・一般社団法人尾張旭市観光協会
- ・フォーラムあさひ
- 他7社

周知・PR

- (1) パンフレット
 - ・全戸配布のほか、市内公共施設、関係機関で配布(作成数 40,000部)
- (2) ポスター
 - ・市内公共施設、関係機関に掲示(作成数 100枚)
- (3) PR広告の掲載
 - ・おわりあさひし商工会だより(発行 尾張旭市商工会)
 - ・ぐりんぱらざ(発行 JAあいち尾東 総合企画部組織広報課)
 - ・名鉄沿線おでかけマガジンWIND(発行 名古屋鉄道事業推進部)
- (4) 関係者、関係団体及び協力団体への案内
- (5) ラジオサンキューでのPR
- (6) 全国植樹祭あさひサポーター通信に記事を掲載
- (7) 市ホームページにPR記事を掲載

事業費

5,585,760円



植樹イベント



バルーンリリース



駅からウォーキング

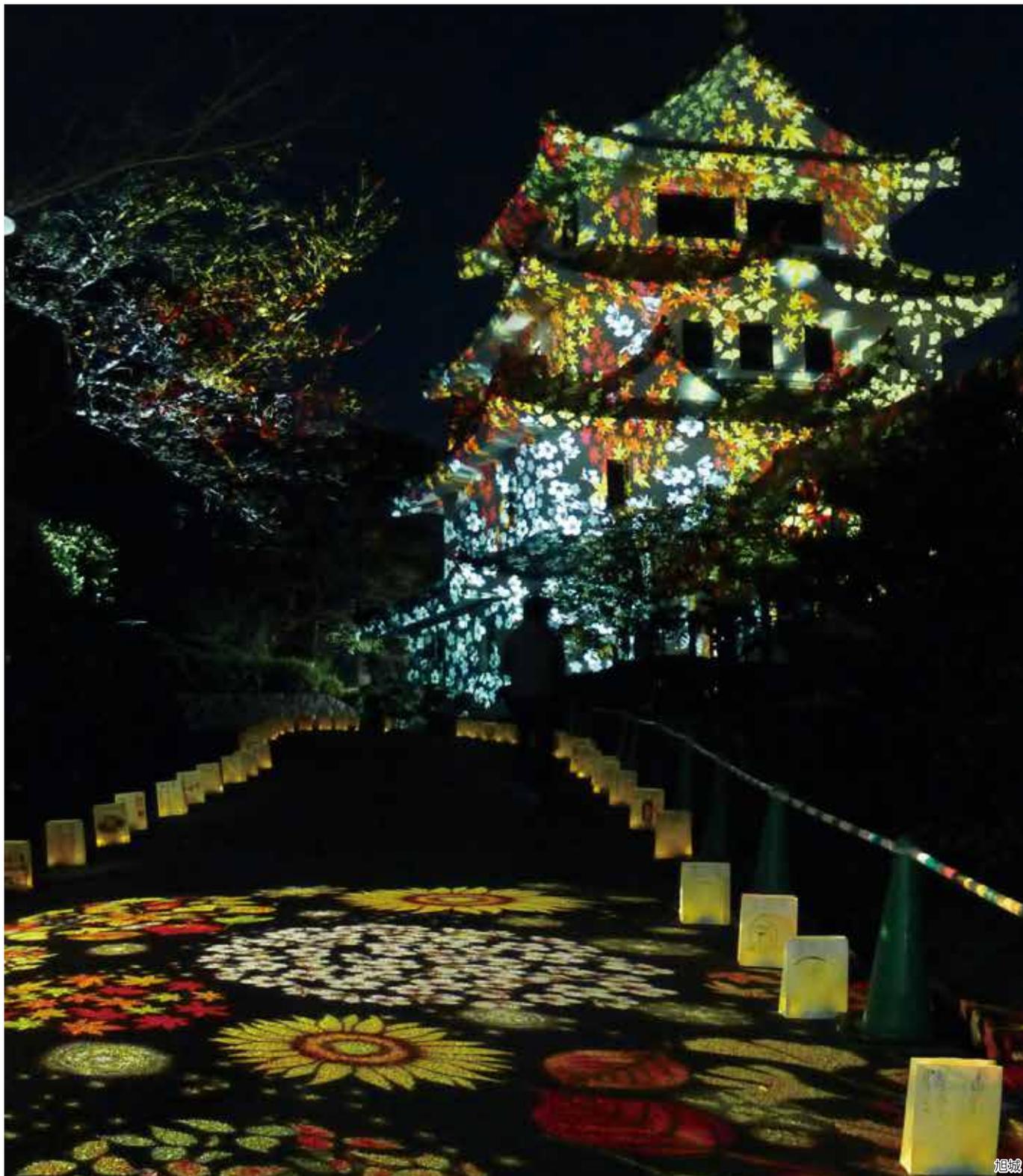


市民合唱

全国植樹祭200日前イベント「みどりとひかりのハーモニー」



趣旨・目的	<p>全国植樹祭200日前イベント及び100日前イベントは、第70回全国植樹祭に向けて、市民の開催機運を更に盛り上げることを目的として開催する。</p> <p>イベントでは、市民が一体となって植樹祭に向けて一つのものをつくり上げたという実感を持ってもらうことによって、市全体で「おもてなし」をする意識を高めることを目指す。</p> <p>イベントの計画・開催に当たっては、多くの市民が主体的に参加できるよう努め、尾張旭の魅力をも再認識することにより、まちへの愛着意識の醸成を図る。</p>
主催	尾張旭市
開催日時	平成30年11月17日(土)、18日(日) 午後5時から午後9時まで
開催場所	城山公園・旭城周辺
参加者	約3,000人 運営協力 112人 (司会(旭野高校)、手作り灯籠作成(旭ルミナス、女ぢから母ぢからの会)、 運営ボランティア(名古屋経営短期大学))
主な内容	尾張旭市にアトリエを構える光の切り絵作家 酒井敦美氏のオリジナル作品によるライトアップ (1) 旭城への光の切り絵 (2) 城山公園駐車場への光の切り絵 (3) 特設スクリーンへの光の切り絵 (4) 手作り灯籠設置
周知・PR	(1) 田んぼイルミネーション苗植え参加者への周知 ・当選者への事前通知に記載 ・当日、受付時にリーフレットを配布し、苗植え作業終了後アナウンスを実施 (2) 関係者、関係団体及び協力団体への案内 (3) 全国植樹祭あさひサポーター通信に記事を掲載 (4) 市民への周知 ・ホームページ掲載 ・広報掲載(11月15日号) ・長寿課横壁面にポスター掲示 (5) その他 ・あさひ軽々楽々ウォーキング(11月17日(土)開催)に参加する市民にリーフレットを配布 ・農業まつり及び第70回全国植樹祭あいち2019記念フォーラム(11月18日(日)開催)にてリーフレットを配布(※リーフレット作成枚数 500枚)
事業費	2,213,622円



旭城



特設スクリーン



光の切り絵を楽しむ市民

全国植樹祭100日前イベント「みんなの絵で作るモザイクアート」



<p>趣旨・目的</p>	<p>全国植樹祭200日前イベント及び100日前イベントは、第70回全国植樹祭に向けて、市民の開催機運を更に盛り上げることを目的として開催する。</p> <p>イベントでは、市民が一体となって植樹祭に向けて一つのものをつくり上げたという実感を持ってもらうことによって、市全体で「おもてなし」をする意識を高めることを目指す。</p> <p>イベントの計画・開催に当たっては、多くの市民が主体的に参加できるよう努め、尾張旭の魅力を再認識することにより、まちへの愛着意識の醸成を図る。</p>
<p>開催主体</p>	<p>(1) 主催 尾張旭市 (2) 助成 公益財団法人瀬戸信用金庫地域振興協力基金 (3) 協力(寄附) 尾張旭ライオンズクラブ(高瀬五助チャリティゴルフコンペ) ※木製プランターカバーキット</p>
<p>開催日時</p>	<p>平成31年2月23日(土) 午前10時から午後0時30分まで</p>
<p>開催場所</p>	<p>維摩池西側芝生広場</p>
<p>参加者</p>	<p>約500人 運営協力 51人 (司会(名古屋経営短期大学)、ノルディックウォークスタッフ等) プランターカバー作成協力者 76人 モザイクアート素材絵協力者 1,488人(延べ)</p>
<p>主な内容</p>	<p>(1) ウェルカムソング合唱(あたご保育園) 出演した園児には、NPO法人心豊かにARDの会が作成した押花のしおりを配布</p> <p>(2) みんなの絵で作るモザイクアート除幕式</p> <p>(3) ノルディックウォーキングイベント (協力 陽気会楽々ノルディックウォーキング)</p> <p>(4) プランターカバー作成イベント (協力 愛知県尾張農林水産事務所林務課)</p>
<p>周知・PR</p>	<p>(1) ポスターを40部作成。市内公共施設、関係機関に掲示 (2) 尾張旭駅に懸垂幕を設置 (3) 全国植樹祭あさひサポーター通信に記事を掲載 (4) 市ホームページにPR記事を掲載 (5) 関係者、関係団体及び協力団体への案内(モザイクアート素材絵参加者含む)</p>
<p>事業費</p>	<p>1,519,570円</p>



モザイクアート除幕式参加者



マルチデイウォーキングイベント



プランターカバー作成イベント



モザイクアート (森林公園南門交差点付近)

Ⅲ 森林公園活用イベント

プランターカバー作成イベント

趣旨・目的	第70回全国植樹祭を機会に、本市の魅力である愛知県森林公園をPRするとともに、全国植樹祭に向けた市民によるおもてなし参加を実施し、開催機運を盛り上げることを目的とする。
開催主体	(1) 主催 尾張旭市 (2) 協力(講師派遣) 愛知県尾張農林水産事務所林務課
開催日時	平成30年6月24日(日) 午前10時から午後3時まで
開催場所	愛知県森林公園植物園内展示館
参加者	98人 うちプランターカバー作成協力者 55組 93人
主な内容	(1) 森林の働きや県産材の利用の意義等についての説明 (2) 木製プランターカバーの作成 (3) 愛知県森林公園内自由散策
事業費	230,780円



木製プランターカバー作成風景



木製プランターカバー作成風景



完成した木製プランターカバー



木製プランターカバー作成風景

森林公園植樹祭会場予定地見学

趣旨・目的	森林公園植樹祭会場予定地見学は、第70回全国植樹祭を機会として本市の魅力やPRすることを目的として実施し、多くの人に尾張旭市の緑や自然を象徴する愛知県森林公園を訪れてもらう。 なお、本事業は、参加者の自由度を高め、イベントとして特定の日に実施するのではなく、参加者の希望する日に森林公園を見学してもらうことで、各々が森林公園の魅力や体感できるようにする。
主催	尾張旭市
開催日時	平成30年10月13日(土)から平成31年3月31日(日)まで
開催場所	愛知県森林公園植物園
参加者	907人 協力 21団体(入場券配付協力)
主な内容	参加希望者に対して、植物園入場券及び全国植樹祭会場マップ等を配付
事業費	179,530円

入場券付きリーフレット(表)

入場券付きリーフレット(裏)

開催地決定PR

趣旨・目的	第70回全国植樹祭の開催会場決定を周知啓発する。
①懸垂幕の設置	
掲示場所	尾張旭駅南北線懸垂幕装置(南北2箇所)
掲示期間	平成28年11月25日(金)から平成29年3月31日(金)まで
事業費	54,000円
②のぼり旗の設置	
掲示場所	尾張旭市役所(西門付近及びバスロータリー付近)
掲示期間	平成28年11月25日(金)から12月22日(木)まで
事業費	11,880円
③PRリーフレットの配布	
配布場所	市役所他市内公共施設(20箇所)
配布枚数	5,000枚
配布期間	平成29年3月から
事業費	65,880円

開催決定PR

①全国植樹祭開催会場に関するリーフレット

趣旨・目的	全国植樹祭を通じて、森林公園の歴史や本市の保護活動について周知することで、自然を愛する想いを受け継ぎ、“人と緑が調和する街”に関心や愛着を持つことを目的とする。
配布場所	市役所他市内公共施設(38箇所)
配布枚数	10,000枚
配布期間	平成30年2月から
事業費	75,600円

②木製プランターカバーの設置

趣旨・目的	全国植樹祭関連事業への寄附を活用し、尾張旭市内に県産材による木製のプランターカバーを設置することで、全国植樹祭の開催理念である木材利用の推進を周知するとともに、全国植樹祭の開催機運を高めることを目的とする。								
協力(寄附)	尾張旭ライオンズクラブ(高瀬五助チャリティゴルフコンペ) TAKERU会								
設置場所及び設置数	<p>※なお、市の事業に併せて、緑の募金委員会事業として、緑の募金を活用した木製プランターカバーの設置も実施された。()内は、その設置数。</p> <table border="0"> <tr> <td>尾張旭市役所</td> <td>10基</td> </tr> <tr> <td>尾張旭駅北側ロータリー</td> <td>1基(緑の募金 9基)</td> </tr> <tr> <td>旭前駅南側ロータリー</td> <td>1基(緑の募金 1基)</td> </tr> <tr> <td>印場駅南側ロータリー</td> <td>1基(緑の募金 1基)</td> </tr> </table>	尾張旭市役所	10基	尾張旭駅北側ロータリー	1基(緑の募金 9基)	旭前駅南側ロータリー	1基(緑の募金 1基)	印場駅南側ロータリー	1基(緑の募金 1基)
尾張旭市役所	10基								
尾張旭駅北側ロータリー	1基(緑の募金 9基)								
旭前駅南側ロータリー	1基(緑の募金 1基)								
印場駅南側ロータリー	1基(緑の募金 1基)								
事業費	205,200円 (緑の募金委員会事業 369,360円)								



木製プランターカバー(尾張旭市役所)

カウントダウンボードの設置

趣旨・目的	全国植樹祭1年前イベントで初披露された第70回全国植樹祭カウントダウンボードを市役所に設置し、全国植樹祭開催日までの日数のカウントダウンを行うことで、全国植樹祭への開催機運を高める。
協力(カウントダウンボード寄附)	フォーラムあさひ
設置場所	市役所南庁舎ロビー
設置期間	平成30年7月2日(月)から令和元年6月2日(日)まで
事業費	57,564円(土台作成等)
その他	開催20日前からは、カウントダウンボードに花が添えられた。



カウントダウンボード

開催日決定PR

趣旨・目的	第70回全国植樹祭開催日決定に際し、開催日を広く周知することで、市民全体の開催機運を盛り上げることを目的とする。
-------	--

①懸垂幕・横断幕の設置

掲示場所	・懸垂幕 尾張旭駅 ・横断幕 市役所庁舎、総合体育館、旭前駅、印場駅
事業費	140,400円

②開催日決定イベントの実施

開催場所	市役所ロビーカウントダウンボード前
開催日時	平成30年8月9日(木) 12時5分から
主な内容	・カウントダウンボードに、市長が「開催まであと[297日]」を掲示 ・開催日決定を周知するポケットティッシュの配布(500個)
事業費	6,480円(ポケットティッシュ台紙)



開催日決定イベント

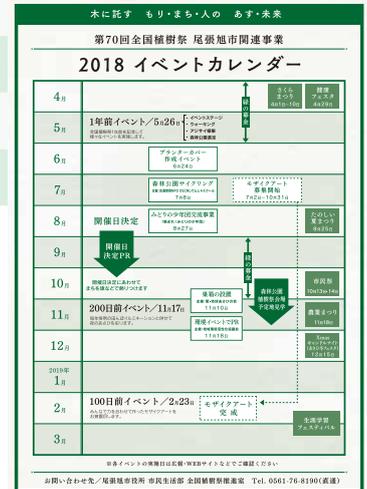


市長による残り日数掲示

全国植樹祭PR

①全国植樹祭PRリーフレット

趣旨・目的	全国植樹祭の開催日をPRするとともに、平成30年度に開催する本市の関連事業のスケジュールを周知することで、開催機運の醸成を図る。
配布場所	市役所
配布枚数	2,000枚
配布期間	平成30年8月から
事業費	91,800円



リーフレット (表)

リーフレット (裏)

②木製プランターカバーの設置

趣旨・目的	全国植樹祭関連事業への寄附を活用し、尾張旭市内に県産材による木製のプランターカバーを設置することで、全国植樹祭の開催理念である木材利用の推進を周知するとともに、全国植樹祭の開催機運を高めることを目的とする。
協力(寄附)	尾張旭市緑化業協会 尾張旭ライオンズクラブ(高瀬五助チャリティゴルフコンペ)
設置場所及び設置数	※なお、市の事業に併せて、緑の募金委員会事業として、緑の募金を活用した木製プランターカバーの設置も実施された。()内は、その設置数。 尾張旭駅北側ロータリー 2基(緑の募金 4基) 旭前駅南側ロータリー 0基(緑の募金 2基) 印場駅南側ロータリー 3基(緑の募金 9基)
事業費	167,400円 (緑の募金委員会事業 459,000円)



木製プランターカバー (尾張旭駅北側ロータリー)



木製プランターカバー (尾張旭駅北側ロータリー)

③新成人の集いでPR

趣旨・目的	「尾張旭市新成人の集い」で、全国植樹祭をPRするリーフレットを配布し、次代を担う若者達に全国植樹祭開催を周知する。なお、作成したリーフレットは、窓口でも配布し、開催機運の醸成を図る。
配布場所	新成人の集い会場
配布枚数	840枚(印刷枚数は1,000枚)
配布日	平成31年1月13日(日)(平成31年新成人の集い開催日)
事業費	21,600円

開催直前PR

趣旨・目的	第70回全国植樹祭開催を直前に控え、全国植樹祭の開催を広くPRすることで、市全体の開催機運を盛り上げることを目的とする。
-------	--

①懸垂幕・横断幕の設置

掲示場所	・懸垂幕 尾張旭駅 ・横断幕 市役所庁舎、総合体育館、旭前駅、印場駅
掲示期間	平成31年3月8日(金)から令和元年6月2日(日)まで
事業費	140,400円

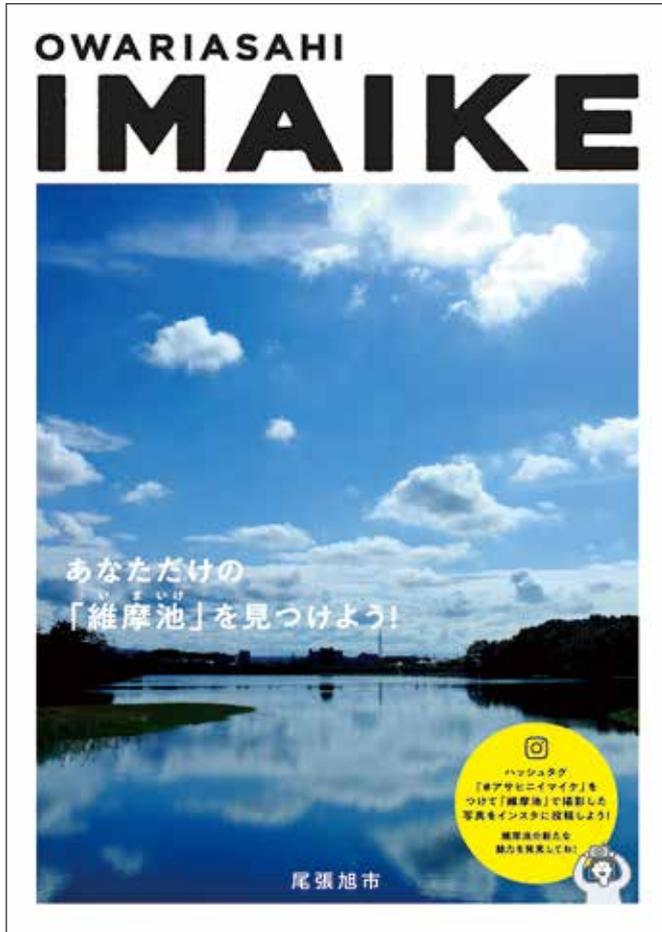


②全国植樹祭開催・サテライト会場PRティッシュの配布

配布場所	市役所他
配布期間	平成31年3月から
配布個数	500個
事業費	4,320円(ポケットティッシュ台紙)

招待者へのPR

趣旨・目的	第70回全国植樹祭招待者に、記念品を配付し、尾張旭市の魅力をPRすることを目的とする。
配付物品	(1) 吉賀池湿地ポストカード (2) 維摩池ガイドリーフレット (3) モザイクアートクリアファイル
配付数	10,500セット
事業費	1,383,104円



リーフレット (表)



リーフレット (中)



ポストカード



クリアファイル

V みどりの少年団

みどりの少年団お披露目式



みどりの少年団お披露目式

趣旨・目的	お披露目式を開催することで、各小学校のみどりの少年団の結成を周知し、その結成を祝うとともに、今後の緑化活動に対する意識を高める。
開催日時	平成29年11月19日(日) 午前10時から15分程度 ※農業まつり開場式に引き続き実施
開催場所	スカイワードあさひ イベントステージ
参加者	20人(各みどりの少年団員)
主な内容	(1) みどりの少年団お披露目 (2) みどりの少年団代表あいさつ (3) 誓いのことば

みどりの感謝祭



苗木と花の特別贈呈

趣旨・目的	「みどりの月間(4/15から5/14まで)」中に実施される各種緑化行事の締めくくりとして、健全な青少年の育成や地球温暖化防止にも資する緑化運動の推進を目的として開催する。
主催	農林水産省・林野庁、東京都、(公社)国土緑化推進機構、(一財)日本緑化センター、(一財)日本森林林業振興会、(公財)東京都農林水産振興財団東京緑化推進委員会
式典開催日時	平成30年5月12日(土) 午前11時から午前11時30分まで
式典開催場所	イイノホール(東京都千代田区)
テーマ	「感じよう みどりの恵みと 木のぬくもり」

主な式典出席者	秋篠宮同妃両殿下、衆・参両議院議長、農林水産大臣、東京都知事、都道府県代表、林業関係団体等
主な内容	(1) 開会宣言 (2) 開会挨拶 (3) 名誉総裁のおことば (4) みどりの文化賞の顕彰 (5) 苗木と花の特別贈呈 (6) 東日本大震災復興緑化用苗木贈呈 (7) 山火事予防ポスター原画受賞者表彰 (8) 森林と緑への賛歌 (9) 誓いの言葉 (10) 閉会宣言
本市の参加事項	みどりの少年団代表者(尾張旭みどりの少年団 1人)が式典に出席 (1) 次年度全国植樹祭開催県代表として苗木と花の受け取り(衆議院議長から贈呈) (2) 誓いの言葉の宣誓 (3) 活動内容を式典冊子に掲載 ※名古屋市(宮の森少年団)も同様に参加

みどりの少年団交流事業「集まれ！ みどりの少年団」

趣旨・目的	<p>本市のみどりの少年団は、平成22年に「尾張旭みどりの少年団」が発足し、活動を続けてきた。また、平成29年に、全国植樹祭に向けて市内の各小学校(9校)に、それぞれみどりの少年団が結成された。</p> <p>みどりの少年団交流事業は、第70回全国植樹祭に向けてみどりの少年団の交流会を開催し、少年団同士の交流を行うとともに、全国植樹祭後も各少年団の活動を継続させ、より活性化させることを目的とし、ひいては、緑化における地域との連携、指導者の発掘・育成を目指す。</p>
開催主体	(1) 主催 尾張旭市 (2) 運営 特定非営利活動法人 しみんシップnet (3) 協力 (株)ナンバホームあさひ営業所
開催日時	平成30年8月27日(月) 午後2時から午後5時まで
開催場所	スカイワードあさひ
参加者	166人 運営協力 28人(ボランティアスタッフ等)
主な内容	(1) 全国植樹祭についての話や苗木のスクールステイ・ホームステイの報告 (2) 森林公園の歴史についての講話 (3) パネルディスカッション 「あさひミライの木」を作成 (4) 分科会 ・子ども ミステリーワークショップ 尾張旭市に深い関わりのある押し寿司の箱を作成 ・大人 講演「地域ぐるみの持続可能な環境づくり」
講師	<p>上井 靖氏 愛知教育大学非常勤講師</p> <p>千頭 聡氏 日本福祉大学教授</p> <p>増田 理子氏 名古屋工業大学教授</p> <p>林 宏氏 市民活動団体「ふるさとガイド旭」代表者</p>
事業費	496,800円



「あさひミライの木」作成

みどりの少年団市民祭パレード

趣旨・目的	全国植樹祭に向けて充実したみどりの少年団が、市民祭でパレード行うことで、みどりの少年団及び全国植樹祭をPRし、全国植樹祭の開催機運を醸成するとともに、市民の緑化活動に対する意識を高める。	
実施日	平成30年10月13日(土) 午前11時から午後3時30分まで ※市民祭で実施	
開催場所	城山公園(市民祭会場)	
参加者	26人(各みどりの少年団員)	
主な内容	(1) 市民祭パレードへの参加 みどりの少年団として参加し、 全国植樹祭開催のPRを実施 (2) 緑の募金活動の実施 市民祭会場で募金活動を実施	

第70回全国植樹祭開催記念親子植樹会

趣旨・目的	第70回全国植樹祭で招待者が植樹をした場所にみどりの少年団が植樹することで、全国植樹祭の開催理念である「森林づくり」に子どもたちが参加するとともに、全国植樹祭の開催を通じて培われた活動を継承することを目的として実施する。	
開催日時	令和元年6月9日(日) 午前9時30分から午前11時まで	
開催場所	森林公園 休養の森	
参加者	41組 111人(みどりの少年団のうち式典参加者及びその家族)	
主な内容	(1) 記念植樹 (2) 記念撮影 (3) 紅茶による乾杯	
事業費	423,986円	



植樹後の記念撮影

VI 各課連携事業

全国植樹祭関連事業(各課連携事業)

趣旨・目的

「尾張旭市が取り組む全国植樹祭の基本的な考え方」に基づき、各課等の事務事業から全国植樹祭関連事業(各課連携事業)を決定し、関連事業を推進することにより、市全体で、全国植樹祭の開催機運醸成を目指す。

主な内容

基本的な考え方	事業の内容	事業数	
		平成29年度	平成30年度
自然を愛する想いを受け継ぎます	森林公園や保全活動に関する歴史や流れを伝える事業	9	6
人と緑が調和するまちをつくります	緑化を進める事業	5	4
誇りと愛着のある郷土をめざします	全国植樹祭の開催をPRし、開催機運を醸成する事業	12	22
(全国植樹祭に向けた整備)	全国植樹祭の開催に際して、必要な基盤整備等	—	4
合計		26	36

※各事業の詳細な実施内容は、「第4章 資料」参照

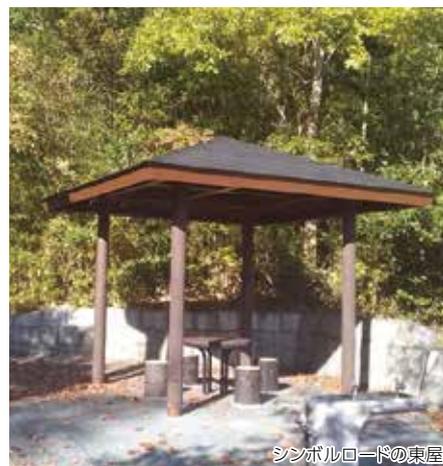
関連事業の例



図書館特集展示「森ずきんちゃんの本棚」



シンボルロードのベンチ



シンボルロードの東屋



あさひ一号ラッピング



広報おわりあさひ「全国植樹祭だより」



田んぼアート



田んぼイルミネーション



「すくすくのびのび尾張旭市」ポスター



関係機関による救護活動訓練



道路の補修（スカイワードおさび周辺）



幹線道路の補修（平子線）



幹線道路の補修（瀬戸新居線）



幹線道路の補修（桜検道線）

緑の募金

趣旨・目的

緑の募金は、緑の募金法に基づき、国民が行う森林整備等に係る自発的な活動等の円滑化を図り、森林の整備及び緑化の推進等を図ることを目的として、(公社)国土緑化推進機構及び各都道府県緑化推進委員会により実施されている。

愛知県では、平成28年度に第70回全国植樹祭の開催が決定し、県全体で緑化運動を盛り上げるべく、平成31年度までを「緑の募金強化期間」と位置付け、県内市町村に家庭募金の推進を依頼した。本市ではそれを受け、平成29年度から平成31年度(令和元年度)の3年間において、家庭募金を推進することとした。

募金期間

- (1) 春募金 各年度4月1日から5月31日まで
- (2) 秋募金 各年度9月1日から10月31日まで

主な募金運動

- (1) 家庭募金
 広報おわりあさひに緑の募金のリーフレット(全国植樹祭のPRを兼ねたもの)を挟み込み、次の方法で募金を依頼
 - ・地区公民館等の窓口に設置する募金箱で納入
 - ・リーフレット添付の振込用紙を利用し、市内金融機関の窓口で納入
 - ・市役所窓口で納入
- (2) 職場募金 募金箱の回覧及び募金封筒により募金を依頼
- (3) 学校募金 市内小中学校へ募金箱等の資材を配布し募金を依頼
- (4) 企業募金 企業等に募金を依頼
- (5) 街頭募金 市や関係団体が開催するイベント、総会などに募金箱を設置

募金実績

年度	総額	内 訳				
		職場募金	企業募金	学校募金	家庭募金	街頭募金
H29	957,612円	86,061円	230,000円	93,103円	469,058円	79,390円
H30	1,279,740円	142,692円	638,000円	81,857円	289,224円	127,967円
H31(R1)	1,570,103円	120,177円	988,500円	92,650円	265,985円	102,791円

事業費

- (1) 平成29年度 424,656円(緑の募金リーフレット及びポスターの印刷)
 - (2) 平成30年度 815,932円(緑の募金リーフレット及びポスターの印刷)
- ※平成30年度は、翌年度の募金運動を1か月早く実施するために、翌年度用のリーフレットを年度末に印刷したことにより、2年度分の事業費となっている。



緑の募金リーフレット (H30)



緑の募金リーフレット (H31)



みどりの少年団による募金活動

森の教室

趣旨・目的	<p>「森の教室」は、次世代を担う子ども達に、人が森林と深く関わり生活してきたことや森林が持つ役割や大切さを伝え、教えることを目的に、全国巡回型で開催している。</p> <p>「森の教室」では、幼稚園保育園を通じて園児と一緒に未来へつなぐ「どんぐりの苗木」を育てる活動を行う。</p> <p>例年、全国植樹祭開催予定市町村で開催されており、本市は令和元年度開催のため、平成30年度に開催する。</p>																												
主催	<p>(公社)国土緑化推進機構、尾張旭市</p>																												
開催日時及び開催場所	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日時</th> <th>保育園</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年11月12日(月)</td> <td>午前9時45分から11時15分まで</td> <td>柏井保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月12日(月)</td> <td>午後2時から3時30分まで</td> <td>中部保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月13日(火)</td> <td>午前9時45分から11時15分まで</td> <td>あたご保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月13日(火)</td> <td>午後2時から3時30分まで</td> <td>西山保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月14日(水)</td> <td>午前9時45分から11時15分まで</td> <td>藤池保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月14日(水)</td> <td>午後2時から3時30分まで</td> <td>西部保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月15日(木)</td> <td>午前9時45分から11時15分まで</td> <td>川南保育園</td> </tr> <tr> <td>平成30年11月15日(木)</td> <td>午後2時から3時30分まで</td> <td>本地ヶ原保育園</td> </tr> </tbody> </table>			開催日時	保育園	平成30年11月12日(月)	午前9時45分から11時15分まで	柏井保育園	平成30年11月12日(月)	午後2時から3時30分まで	中部保育園	平成30年11月13日(火)	午前9時45分から11時15分まで	あたご保育園	平成30年11月13日(火)	午後2時から3時30分まで	西山保育園	平成30年11月14日(水)	午前9時45分から11時15分まで	藤池保育園	平成30年11月14日(水)	午後2時から3時30分まで	西部保育園	平成30年11月15日(木)	午前9時45分から11時15分まで	川南保育園	平成30年11月15日(木)	午後2時から3時30分まで	本地ヶ原保育園
	開催日時	保育園																											
平成30年11月12日(月)	午前9時45分から11時15分まで	柏井保育園																											
平成30年11月12日(月)	午後2時から3時30分まで	中部保育園																											
平成30年11月13日(火)	午前9時45分から11時15分まで	あたご保育園																											
平成30年11月13日(火)	午後2時から3時30分まで	西山保育園																											
平成30年11月14日(水)	午前9時45分から11時15分まで	藤池保育園																											
平成30年11月14日(水)	午後2時から3時30分まで	西部保育園																											
平成30年11月15日(木)	午前9時45分から11時15分まで	川南保育園																											
平成30年11月15日(木)	午後2時から3時30分まで	本地ヶ原保育園																											
参加者	<p>686人(各園3歳から5歳児)</p>																												
主な内容	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「君たちに伝えておきたい日本の風景画「1枚の手紙」」の朗読 (2) どんぐりくんと森の仲間たちショー及び森の体操 (3) どんぐりの話及びどんぐり蒔き (4) 記念撮影 (5) 記念品贈呈 																												
本市の実施事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 開催会場・参加者の調整 (2) どんぐり蒔き用どんぐりの確保 																												



Ⅶ オリジナルフレーム切手「第70回全国植樹祭あいち2019」

制作	日本郵便株式会社東海支社
販売開始日	令和元年5月27日(月)
販売数	1,500シート
販売場所	尾張旭市、瀬戸市、長久手市、東郷町、日進市、豊明市、春日井市、小牧市、北名古屋市、清須市、豊山町の各郵便局
販売価格	1,300円

切手
デザイン



尾張旭市に贈呈された切手



第3章

全国植樹祭尾張旭市実行委員会

I 市民によるおもてなし活動・PR活動(市民提案事業)

森林公園市民遠足【遠足と健康森林浴】

開催協力	尾張旭市シニアクラブ連合会
開催日時	平成30年5月26日(土) 午前11時から 1年前イベント内で実施
開催場所	愛知県森林公園植物園
参加者	247人 運営協力 36人 ・尾張旭市シニアクラブ連合会がイベントを運営 ・オカリナアンサンブルひまわりがオカリナ演奏を実施
主な内容	(1) 全国植樹祭1年前イベント会場をスタートし、 ふるさとの森をゴールとするスタンプラリーを実施 (2) ふるさとの森の芝生広場では、あさぴー・森ずきんちゃんとの記念撮影会や、オカリナアンサンブルひまわりによるオカリナの演奏が行われた。 (3) 参加者には記念品として、あさぴーと森ずきんちゃんの木製コースターを配布
事業費	395,447円



健康体操によるPR

開催協力	尾張旭市健康づくり推進員会
開催日時	平成30年5月26日(土) 午前10時30分から 1年前イベントのステージで実施
開催場所	維摩池西側芝生広場
参加者	約250人 運営協力 30人 ・健康づくり推進員が健康体操を実演
主な内容	(1) 「体もこころもまちも健康に!」をテーマに、 1年前イベントのステージで、来場者とともに健康体操を実施 (2) 健康体操参加者には、記念品としてコットンバックを配布
事業費	79,920円



健康体操

1年前イベントステージ【forever,green】

開催協力	NPO女ぢから母ぢからの会
開催日時	平成30年5月26日(土) 午前11時45分から 1年前イベントのステージで実施
開催場所	維摩池西側芝生広場
参加者	約500人(観客) 運営協力 35人
主な内容	(1) 尾張旭童太鼓 (2) 尾張旭KDCダンススクール (3) 尾張鳥忍衆 (4) 名芸男子MGD (5) あさひ乃会伝統文化親子教室 (6) ひまわりBand (MC・朗読)あさひアートスクール
事業費	92,927円



1年前イベントステージ【forever,green】

たねダンゴづくり

開催協力	グリーンアドバイザー愛知((公社)日本家庭園芸普及協会 認定)
------	---------------------------------

①たねダンゴ試作

開催日時	平成30年4月7日(土) 午前9時から正午まで
開催場所	維摩池西側芝生広場
講師	グリーンアドバイザー愛知 代表 伊藤たま真氏
参加者	47人
協力団体	・山辺のボラ隊 ・ガールスカウト愛知県第99団 ・旭フラワーボランティア ミモザ会 ・NPO法人心豊かにARDの会
主な内容	・維摩池西側芝生広場でたねダンゴを製作後、森林公園植物園で植付け実施 ・植付けに当たって、山辺のボラ隊の協力により、植付け場所の整備を行った(平成30年3月27日(火))。
事業費	64,800円



たねダンゴづくり

②1年前イベント「たねダンゴの花でまちを飾ろう」

開催日時	平成30年5月26日(土) 午前11時から
開催場所	維摩池西側芝生広場 1年前イベントの参加型ブースとして実施
講師	グリーンアドバイザー愛知 代表 伊藤たま真氏
参加者	90人 運営協力 6人
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1年前イベント会場で、グリーンアドバイザー愛知によるたねダンゴの講習会を実施 ・作成したたねダンゴは、各自持ち帰ったほか、希望者はNPO法人心豊かにARDの会が維摩池で管理する花壇への植付けを行った。
事業費	101,885円



「たねダンゴの花でまちを飾ろう」

プランターによる飾りつけ

実施協力	尾張旭市シニアクラブ連合会 尾張旭市地域婦人団体連絡協議会
実施日時	平成30年5月22日(火) 午前10時から正午まで
運営協力	60人
開催場所	維摩池西側広場及び維摩池北側公園周辺の歩道
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1年前イベントに向け、会場周辺を飾花プランターで飾りつけた。 設置数 120基(鉢花360鉢) 鉢花の種類 クロッサンドラ、ガーベラ、ニューギニアインパチェンス ・協力団体により、開催日までの水遣りを実施した。
事業費	194,400円

森林公園サイクリング【2018森林公園植物園OSCNセーフティー！サイクリング】

主催	交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール
実施予定日	平成30年7月8日(日)
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントについては、開催前日までの大雨と風の影響により、走路上に、倒木・土砂流出・水たまりが多数見受けられる状況であり、やむを得ず開催中止となった。 ・開催までの期間、第70回全国植樹祭のPRを、チラシの配布、ホームページ掲載、ラジオ放送など、様々な手法で効果的に実施した。
事業費	90,223円

市民祭でのPR

実施日時	平成30年10月13日(土)、14日(日)(市民祭開催時)
実施場所	城山公園周辺(市民祭会場)

①みどりの少年団市民祭パレード

「第2章尾張旭市全国植樹祭関連事業 V みどりの少年団 みどりの少年団市民祭パレード(37ページ参照)」に掲載

②飾花プランターの設置

実施協力	尾張旭市商工会 尾張旭市地域婦人団体連絡協議会
運営協力	40人
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民祭パレードコースの城山街道を飾花プランターで飾付けた。 設置数 60基(鉢花180鉢) 鉢花の種類 アザレア、ガーベラ、アメジストセージ 協力団体により、設置を行い、開催日までの水遣りを実施した。 市民祭当日は、プランターカバー作成イベントで市民が作成した木製プランターカバーで飾付けた。
事業費	97,200円



木製プランターカバー (市民祭会場)

環境イベントでのPR【第70回全国植樹祭あいち2019記念フォーラム】



第70回全国植樹祭あいち 2019 記念フォーラム

主催	地域環境活性化協議会
開催日時	平成30年11月18日(日) 午後1時30分から午後4時まで
開催場所	渋川福祉センター
参加者	約120人 運営協力20人(ボランティアスタッフ)
主な内容	(1) 植樹祭記念パネルによるPR 会場内に「木を感じ、森に還る」をテーマにしたパネルを設置し、植樹や森の大切さをPRした。 (2) 子どもチアダンス (3) 弦楽四重奏(カルテットクレール) (4) ペイントワークショップ 参加者が木のおもちゃに彩色を行うワークショップに参加した。 また、会場内に様々な木製品を展示し、全国植樹祭のテーマの一つである「木づかい」を体験した。
事業費	100,000円



ペイントワークショップ



ペイントワークショップで作成した木のおもちゃ

巣箱の設置

主催	愛・地球あさひの会
事業費	76,583円

①巣箱の色塗り

実施日	平成30年10月11日(木)
実施場所	城山小学校
運営協力	23人(城山小学校環境委員会児童)
主な内容	設置場所の校区である城山小学校の児童が、10個の巣箱の色塗りを実施

②巣箱の展示

実施日	平成30年11月1日(木)から11月9日(金)まで
実施場所	市役所1階ロビー
主な内容	小学生が色塗りをした巣箱を展示

③巣箱の設置

実施日	平成30年11月10日(土) 午前10時から
実施場所	城山公園イベントステージ前
参加者	28人 運営協力20人
主な内容	巣箱を作成したひまわり作業所及び色塗りをした城山小学校の代表者が、高所作業車に乗って巣箱の架け替え作業を実施



Ⅱ 街の飾りつけによるおもてなし

街灯旗などによるおもてなし



街灯フラッグ (シンボルロード)

1. 街灯旗などによる飾りつけ

① 街灯フラッグ

目的	設置場所	仕様	設置箇所	設置期間	事業費
開催日 決定PR	尾張旭駅、旭前駅、印場駅周辺	白地片面フルカラー刷、 テロンポンジ製 W400mm×H700mm	40箇所	H30.8.17 ～H30.10.31	459,432円
尾張旭市に 来る方への おもてなし	シンボルロード	両面遮光ターポリン製 W400mm×H900mm	67箇所	H31.3.20 ～R1.6.2	917,956円
	・尾張旭駅、旭前駅、印場駅周辺 ・市道瀬戸新居線 市道巡検道線 ・城山公園 新池交流館	両面遮光ターポリン製 W400mm×H900mm	94箇所	R1.5.10 ～R1.6.2	1,782,000円

② のぼり旗

目的	設置場所	仕様	設置本数	設置期間	事業費
開催日 決定PR	三郷駅 市内公共施設	白地片面フルカラー刷、テロンポンジ製 W450mm×H1,500mm ※ミニのぼりは卓上用ポール付き	のぼり30本 ミニのぼり20本	H30.8.11 ～H30.10.31(三郷駅) ～R1.6.2(公共施設)	59,400円
尾張旭市に 来る方への おもてなし	三郷駅	白地片面フルカラー刷、テロンポンジ製 W450mm×H1,500mm	5本	R1.5.27～R1.6.2	24,840円

③ フロアグラフィック

目的	設置場所	設置箇所数	設置期間	事業費
尾張旭市に 来る方への おもてなし	尾張旭駅 ・北側階段 北側エスカレーター降り口 ・開札南側階段付近	3箇所	R1.5.10～R1.6.2	194,400円



① 街灯フラッグ (尾張旭駅)



② のぼり旗 (三郷駅)



③ フロアグラフィック (尾張旭駅)

2. おもてなし協力金

趣旨・目的	全国植樹祭を応援する市民の想いを街灯フラッグとして形にすることを目的とする。
募集期間	平成30年10月13日(土)から平成31年2月28日(木)まで
受付場所	市役所全国植樹祭推進室窓口及び尾張旭まち案内並びにイベント会場5箇所
協力者	188人 (協力者には全国植樹祭開催記念マグネットを配布)
協力金額	115,510円
その他	協力金は街灯フラッグ設置のための費用に充てられた。



全国植樹祭開催記念マグネット

飾花プランターによるおもてなし

1. 花の里親によるおもてなし

趣旨・目的	第70回全国植樹祭で本市を訪れる招待者を市民が主体となっておもてなしをする活動として、市民の手で飾花となる花苗を育成する。
募集期間	平成31年2月23日(土)から ・100日前イベントで募集開始 ・3月15日まで募集する予定だったが、初日で定員が集まった。
設置日	令和元年5月25日(土)
飾花プランター設置場所	森林公園南門交差点
協力者	41人
主な内容	設置数 81基 花の種類 ペチュニア ・プランターは、市民が作成した木製プランターカバーで飾付けられた。 ・当日までの水遣りは、尾張旭市地域婦人団体連絡協議会が中心となって実施した。
事業費	111,452円



飾花プランター (森林公園南門交差点)

2. 飾花プランターと街の見守り

① 飾花プランターの設置

趣旨・目的	第70回全国植樹祭に向けて市民主体でおもてなしを行う活動として、全国植樹祭会場周辺における招待者の来場ルートに飾花プランターを設置する。
協力(寄附)	・公益社団法人 全日本不動産協会愛知県本部 ・尾張旭市商工会建設業部会 ※寄附金については、実行委員会負担金に充当
実施日	令和元年5月27日(月)から6月2日(日)まで
設置場所	・市道瀬戸新居線 373基 ・シンボルロード 56基 ・県道森林公園線 306基 ・城山公園 65基
設置内容	長さ55cm×幅21cmのプラスチックプランターに12cmポットの花苗が3鉢 ・ジニア 200基 ・ペンタス 200基 ・ベゴニア 200基 ・ひまわり 200基
事業費	4,228,854円

② 飾花プランターの見守り

趣旨・目的	第70回全国植樹祭招待者をおもてなしするために沿道に設置した飾花プランターの世話を、地域住民が行うことで、市民によるおもてなしを実現するとともに、全国植樹祭終了後は、見守り参加者へのお礼に飾花プランターを配布することで、各家庭の緑化の推進につなげる。
参加者(プランター配布数)	・東栄連合自治会 116人(152基) ・東栄校区社会福祉推進協議会 31人(195基) ・旭丘校区社会福祉推進協議会及び旭丘連合自治会 87人(345基)
主な内容	散歩や買い物等で飾花プランターの近くを通りかかった際など、可能な範囲において次の協力を依頼 ・風などでプランターが傾いていたり、倒れていたりする場合に元の位置に戻すこと ・乾燥が特に目立つ花苗への水遣りを行うこと ・その他、飾花プランターに異常(盗難等)があった場合に、市全国植樹祭推進室へ連絡すること



飾花プランター (森林公園正門付近)

Ⅲ 招待者へのおもてなし

招待者記念品

趣旨・目的	全国植樹祭の招待者に尾張旭市の記念品を贈り、おもてなしするとともに、尾張旭市及び尾張旭市の特産品をPRする。				
招待者記念品一覧	記念品名称	配付数	配付対象者		
			一般招待者 出演者 等	特別招待者	中央 特別招待者
	森ずきんちゃんと あさびーの紅茶	10,500	○	○	○
	あさびーコースター	1,200		○	○
プチヴェール酢	30			○	
選定経過	<p>(1) 商工会、JAあいち尾東、観光協会から選定委員の推薦を受け、全国植樹祭尾張旭市実行委員会事務局職員を含めた4人で検討部会を構成</p> <p>(2) 第1回検討部会開催(平成30年9月3日(月))。参加者区分ごとの記念品及び記念品の推薦方法について決定</p> <p>(3) 3団体から候補品の推薦(平成30年10月31日(水)期限)</p> <p>(4) 第2回検討部会開催(平成30年11月21日(水))。記念品の選考</p>				
事業費	6,961,255円				



森ずきんちゃんとあさびーの紅茶



あさびーコースター



プチヴェール酢

南門の紅茶によるおもてなし

趣旨・目的	第70回全国植樹祭の開催日に、森林公園南門で植樹を実施した招待者に対して、尾張旭市の魅力のひとつである紅茶による接待を行い、招待者をおもてなしするとともに、本市のPRを行う。
実施日時	令和元年6月2日(日) (1) 午前の部 午前6時30分から午前8時30分まで (2) 午後の部 午後2時30分から午後4時30分まで
実施場所	愛知県森林公園南門
参加者	2,359人(植樹者) 運営協力 9人(紅茶提供ボランティア(尾張旭市地域婦人団体連絡協議会))
主な内容	(1) 愛知県森林公園南門付近に、給茶所(テント)を設置 (2) 植樹が終わった招待者に対して、給茶所で紅茶による接待を実施 (3) 紅茶は「おいしい紅茶の店」のアイスティーを提供した。
事業費	503,940円



おもてなしステージ

趣旨・目的	第70回全国植樹祭おもてなし広場のおもてなしステージで、「尾張旭市PRコーナー」を実施し、全国植樹祭の招待者に向けて本市の魅力をPRする。
実施日時	令和元年6月2日(日) 午前8時55分から午前9時25分まで
実施場所	第70回全国植樹祭おもてなし広場
主な内容	(1) オープニング(2分) (2) 「陽影月」による演奏(10分) ※陽影月:尾張旭市出身の岡野兄弟(津軽三味線)と徳丸大将(クラシックピアノ奏者)による和風ハイブリッドユニット (3) 尾張旭市のPR(5分) (4) 伝統芸能「棒の手」披露(10分) 尾張旭市棒の手保存会 (5) エンディング
事業費	482,000円



「陽影月」による演奏



棒の手



おもてなしステージエンディング

IV 記念グッズによるPR

記念グッズによるPR

趣旨・目的	記念グッズを作製することで、第70回全国植樹祭の開催をPRし、開催機運を盛り上げるとともに、全国植樹祭をきっかけに尾張旭市に訪れた人たちに配付し、尾張旭市をPRする。
実施期間	平成30年5月26日(土)から令和元年7月31日(水)まで
主な内容	(1) 第70回全国植樹祭に関連した木製の記念グッズを作製 (2) 作製したPR物品を、イベント会場・尾張旭市まち案内などで販売 (3) 尾張旭市に他団体の関係者が視察に来た場合などには記念品として配付
作製数	・ピンバッジ 500個 ・クリップバッジ 300個 ・マウスパッド 250枚
事業費	469,648円





第4章

資料

愛知県知事
大村秀章 殿

要 望 書

第70回全国植樹祭開催地の誘致について

愛知県におかれましては、日頃から市勢発展に、深いご理解と多大なるご支援をいただき、深く感謝を申し上げます。

尾張旭市は、平成16年、WHO西太平洋地域健康都市連合に設立メンバーとして加盟を承認されています。健康都市プログラムの実践を通じ、本市第五次総合計画に定める都市像「みんなで支えあう 緑と元気あふれる 住みよいまち尾張旭」の推進に努めております。

市北部の丘陵地に位置する愛知県森林公園（以下、森林公園）は、年間100万人を超える利用があり、本市を代表する施設として多くの県民に親しまれています。また、森林公園は、昭和9年に、森林の保健休養的役割について先駆的に着目した、当時の愛知県林務課長 高瀬五助氏の提案で開園しました。こうした経緯も含め、尾張旭市における森林公園が果たす役割への期待は高いものがあります。

こうした中、愛知県におかれましては「第70回全国植樹祭」の開催が内定しております。緑の持つ多面的機能への今日的要請を鑑みれば、本市のように大都市近郊に位置し、森林のもつ保健休養的役割について考え、実践してきた自治体は県内に他にありません。都市生活と緑のありようを考えるとといった視点からの全国植樹祭開催にふさわしい場は森林公園の他にはないと自負しております。

また、尾張旭市は遠方からのアクセスに優れると共に全国植樹祭開催を安全・確実に実行できる基盤が整っており、さらに本市は地元自治体として開催について出来る協力を惜しみません。

以上をふまえ、愛知県におかれまして全国植樹祭の開催が決まりましたら、森林公園を主会場に選定していただき、尾張旭市に全国植樹祭開催地の名誉をたまわること、さらなる「緑と元気あふれる住みよいまち」として発展していく契機とさせていただきたく、お願い申し上げます。

平成27年8月27日

尾張旭市長 水 野 義 則
尾張旭市議会議長 若 杉 たかし
愛知県議会議員 青 山 省 三
尾張旭市自治連合協議会長 中 野 衛
尾張旭市商工会長 佐 藤 勝 美
あいち尾東農業協同組合総括理事 水 野 覚
尾張旭市観光協会会長 花 村 利 光

※編集注 以下、別添資料省略

(平成 28 年 11 月 29 日 市長決裁)

尾張旭市が取り組む全国植樹祭の基本的な考え方

私たちのまち尾張旭市は、緑と太陽に恵まれた豊かな自然と、長い歴史に育まれながら発展を遂げ、平成31年春には、第70回全国植樹祭が、愛知県森林公園で開催されることとなりました。

尾張旭市の緑や自然を象徴する愛知県森林公園は、大都市近郊の憩いの場として、私たちの心に、うるおいとやすらぎをもたらしています。

古くは尾張藩の^{とめやま}留山や、宮内省の御料林として指定されていましたが、乱伐や盗伐の繰り返しによって、「日本三大はげ山」と呼ばれるほど荒廃した時期もありました。

しかし、当時の愛知県林務課長であった高瀬五助氏をはじめ、多くの人々の強い想いと、たゆまぬ努力によって、昭和9年に全国でも画期的な公園として、開設された歴史があります。

今日、尾張旭市で、緑につつまれた豊かな暮らしがあるのは、こうした先人たちの積み重ねのたまものであるといえます。

このため、全国植樹祭での取組に当たっては、次の3つを尾張旭市としての基本的な考え方とします。

自然を愛する想いを受け継ぎます。

人と緑が調和するまちをつくります。

誇りと愛着のある^{ふるさと}郷土をめざします。

全国植樹祭関連事業庁内検討会議実施状況

■ 全国植樹祭関連事業庁内検討会議

- 設置根拠 尾張旭市全国植樹祭関連事業庁内検討会議設置要綱
- 所掌事務 全国植樹祭関連事業について調査検討を行う。
- 構成員 全国植樹祭関連事業を実施する課等の長（12名）で構成

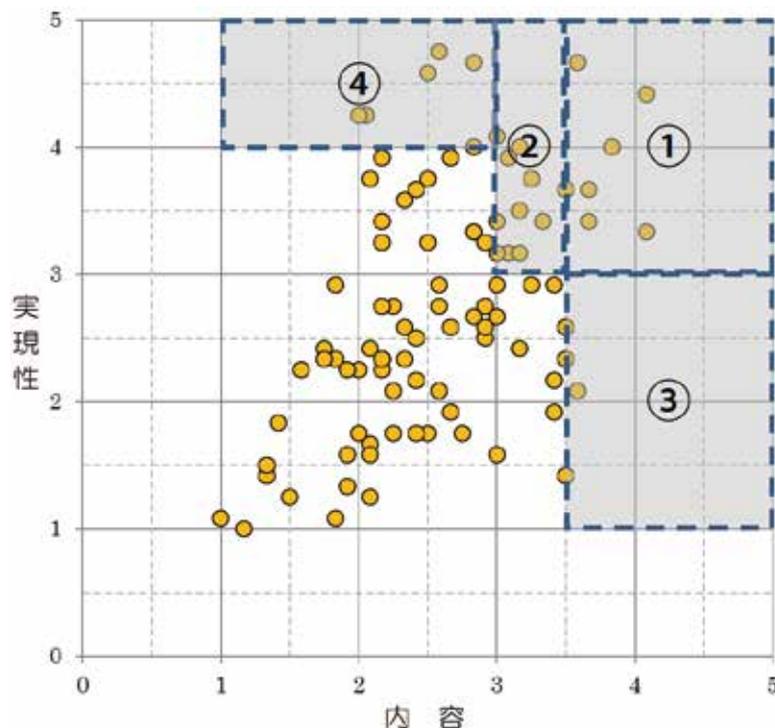
■ 第1回検討会議

- 日時
平成29年4月14日（金）
- 趣旨
全国植樹祭関連事業の検討の進め方について決定する。
- 会議結果
 - ・関連事業を検討するに当たって、職員から関連事業の提案を募集することとした。
 - ・募集に当たっては、提案しやすい方法とすることとした。

■ 第2回検討会議

- 日時
平成29年5月22日（月）
- 趣旨
全国植樹祭関連事業について、職員の提案から候補事業を選定する。
- 会議結果
 - ・会議に先立って構成員が、職員の提案（91件）を実現性と内容の観点から位置付けを行った。

全国植樹祭関連事業職員提案位置付け図



<実現性>

「予算」「具体性」「実施手法」「関係者の協力」「時間」の5つの視点から、より実現性が高いと思われるものを上に位置付けた。

<内容>

「尾張旭らしさ」「基本方針」「市民参加・PR」「話題性」「行政らしさ」の5つの視点から、より幅広い内容と思われるものを右に位置付けた。

候補事業

<p>① 実現性が高く、内容も幅広い事業</p> <p>(1) 維摩池お花見ガイドブック (2) 写生大会等のイベントでPR (3) 紅茶フェスティバルin森林公園 (4) 維摩池で1年前イベント開催 (5) 植樹祭関連の田んぼアート (6) 文化会館のリニューアルイベント (7) 旭城ライトアップで植樹祭PR</p>	<p>② ①に次いで実現性が高く、内容も幅広い事業</p> <p>(1) 間伐材で巣箱作成 (2) お手植えの木を小学生が手入れ (3) 公共施設への記念植樹 (4) 植物園でお茶会 (5) みんなでつくるモザイクアート (6) 市のイベントでスタンプラリー (7) PRユニフォームの作成・販売 (8) PRグッズの作成・販売 (9) 押し寿司作りと料理教室 (10) 植樹祭フラッグジャック</p>
<p>③ 内容としては幅広いが、実現性が低い事業</p> <p>(1) 「趣味の園芸」公開収録 (2) 酒井敦美氏による切り絵コンサート (3) トトロスポットの設置 (4) 名鉄とコラボでPR</p>	<p>④ 実現性は高いが、内容の充実が必要な事業</p> <p>(1) 公用車で植樹祭のPR (2) 市の行事でリーフレット配布 (3) 公用車にPRマグネット貼付 (4) 庁内看板に植樹祭のロゴ貼付 (5) HPに常時キャラクター掲載 (6) カウントダウン掲示板</p>

- ・ ①～④に分けられた事業について、事業の目的などを踏まえ、事業の効果、実現性について意見交換を行った。
- ・ ①～④の事業を候補事業とし、検討会議における構成員の意見を踏まえ、全国植樹祭推進室が全国植樹祭関連事業の案をまとめることとした。

■ 第3回検討会議

○日時

平成29年6月30日（金）

○趣旨

全国植樹祭関連事業の案について意見交換を行う。

○会議結果

- ・ 全国植樹祭推進室がとりまとめた関連事業案（とりまとめに当たっては、職員提案の他に室が必要と考える事業も追加）について、意見交換を行った。
- ・ 検討会議による意見を踏まえ、必要な修正を行い、全国植樹祭関連事業案とすることとした。

平成29年度全国植樹祭関連事業(各課等関連事業)

区分	基本的な考え方	事業の内容	事業数
①	自然を愛する想いを受け継ぎます	森林公園や保全活動に関する歴史や流れを伝える事業	9
②	人と緑が調和するまちをつくります	緑化を進める事業	5
③	誇りと愛着のある郷土をめざします	全国植樹祭の開催をPRし、開催機運を醸成する事業	12

区分	事務事業名	関連事業	実施事項	実施時期	所管課	
①	72-0203	マランソン	森林マランソン	尾張旭森林マランソン2017にて、リーフレット488枚を参加者に配布した。	12月	企画課
	26-0104	市民体育大会運営事業	市民ジョギング大会 市民ゴルフ大会	市民ジョギング大会にて、リーフレット1,000枚を参加者に配布した。 市民ゴルフ大会にて、リーフレット250枚を配布した。	1月 10月	
	25-0105	史跡等保存公開事業	小学生向け史跡めぐり 長池のメナシ・アイナシ自生地調査	県有林事務所内の高瀬五助氏の記念像を見学し、森林公園の歴史を学んだ。 城山小学校長池環境クラブの児童達と自生地の調査を実施し、メナシ・アイナシについて学んだ。	8月 10～12月	文化スポーツ課
	25-0106	どうだん亭維持管理事業	どうだん亭秋の一般公開	どうだん亭秋の一般公開にて、リーフレット300枚を配布した。	11月	
	13-0209	保育サービス事業	園外保育 どんぐりポスト・メッセ・ジカカード 投函等	2 保育園(柏井、藤池)の園外保育に森林公園を活用した。 3 保育園(柏井、あたご、藤池)にて、どんぐりポストにメッセにカードの投函をした。 5 保育園(中部、西部、本地ヶ原、川南、西山)にて、全国植樹祭推進事業係作製の紙芝居の巡回をした。	10～12月 10～12月	保育課
	22-0101	学習支援事業(小学校)	校外学習等 苗木のスクールステイ	全国植樹祭及びその開催会場をPRするリーフレット作成の際、小学校での配布に向け確認した。 6 小学校(旭、東米、城山、白鳳、瑞鳳、旭丘)の遠足に森林公園を活用した。 全9小学校で、全国植樹祭で使用する苗木を学校で育てる苗木のスクールステイを実施した。	10月 4,5月 10,11月	教育行政課
	22-0102	学習支援事業(中学校)	森林公園に関する学習 苗木のスクールステイ	全国植樹祭及びその開催会場をPRするリーフレット作成の際、中学校での配布に向け確認した。 全3中学校で、全国植樹祭で使用する苗木を学校で育てる苗木のスクールステイを実施した。	10月 10,11月	教育行政課
	53-0102	吉賀池湿地保全事業	吉賀池湿地の保全	全国植樹祭及びその開催会場をPRするリーフレットに、吉賀池湿地の保全に関する内容を掲載した。	9月	産業課
	53-0105	エドヒガンザクラ保存事業	エドヒガンザクラの保存	エドヒガンザクラ自生地の用地を購入し、保存整備に向け実施設計を発注した。	9月	都市整備課
	52-0101	環境保全対策事業	緑のカーテン事業(ゴーヤの苗引換券配布)	ゴーヤの苗引換券にて、全国植樹祭開催のPRを掲載し、7,000枚を配布した。	4～6月	環境課
31-0201	公園維持管理事業	公園内の緑化、清掃活動	公園愛護会への通知に、全国植樹祭のマスコミ取材フラクターを掲載し、120枚を配布した。	9月	都市整備課	
②	53-0201	緑化助成事業	緑化助成	緑化推進基金への協力依頼に、全国植樹祭開催のPRを掲載し、181枚を配布した。 住宅取得記念樹引換券の贈呈をPRするチラシに、全国植樹祭開催のPRを掲載し、500枚印刷し、随時配布した。	6月 随時	都市整備課 都市整備課
	53-0202	緑化推進事業	家庭緑化推進	花の種(小学校、公共施設配布)に、全国植樹祭開催のPRを掲載し、7,000袋を配布した。	4月	都市整備課
	71-0301	市民活動支援事業	市民活動奨励助成金(全国植樹祭特設)	全国植樹祭祭壇について検討を行い、特別枠の新設ではなく既存の制度内で対応することとした。	11月	市民活動課
	11-0102	健康の日事業	あさひ健康フェスタ	あさひ健康フェスタにて、全国植樹祭あさひサポーターのPRチラシ200枚を配布した。	4月	健康都市推進室
	72-0101	たのしい夏まつり支援事業	たのしい夏まつり	たのしい夏まつりにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、63名が登録した。	8月	市民活動課
	72-0103	市民祭開催事業	市民祭	市民祭にて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、121名が登録した。	10月	産業課
	72-0105	農業まつり支援事業	農業まつり	農業まつりにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、15名が登録した。	11月	産業課
	31-0301	都市景観形成事業	あさひ冬フェスタ	あさひ冬フェスタにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、22名が登録した。	12月	都市計画課
	24-0110	生涯学習フェスティバル開催事業	生涯学習フェスティバル (オープンニング・公民館まつり)	オープンニング(男女共同参画推進フォーラム)にて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、2名が登録した。 メインイベント(婦人会70周年事業)にて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、31名が登録した。 公民館まつりにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、33名が登録した。	2月 2月 3月	市民活動課 生涯学習課
	72-0104	さくらまつり開催事業	さくらまつり	さくらまつりのオープンニングステージで、全国植樹祭及び緑の募金のPRを実施した。	4月	産業課
③	81-0401	定住促進事業	定住促進PR	定住促進HP[SUN Live]で全国植樹祭の開催をPRした。	1,2月	企画課
	81-0402	地域ブランド推進事業	地域情報発信	地域周遊型イベントの参加賞(キャラクターカード)の裏面に全国植樹祭開催PR記事を記載し、411名に配布した。	10,11月	企画課
	63-0302	地域農業活性化事業	おもてなし・参加者配布記念品	全国植樹祭尾張旭市実行委員会が実施予定の、市民が主体で行うおもてなし事業の選定を依頼した。	11月～	産業課
	69-0902	商工団体等育成事業	おもてなし・参加者配布記念品	全国植樹祭尾張旭市実行委員会が実施予定の、市民が主体で行うおもてなし事業の選定を依頼した。	11月～	産業課
	72-0202	市観光促進事業	おもてなし・参加者配布記念品	全国植樹祭尾張旭市実行委員会が実施予定の、市民が主体で行うおもてなし事業の選定を依頼した。	11月～	産業課

平成30年度全国植樹祭関連事業(各課等関連事業)

平成30年度全国植樹祭関連事業(各課等関連事業)

区分	基本的な考え方	事業の内容	事業数
①	自然を愛する想いを受け継ぎます	森林公園や保全活動に関する歴史や流れを伝える事業	6
②	人と緑が調和するまちをつくります	緑化を進める事業	4
③	誇りと愛着のある郷土をめざします	全国植樹祭の開催をPRし、開催機運を醸成する事業	22
④	(全国植樹祭に向けた整備)	全国植樹祭の開催に際して、必要な基盤整備等	4

区分	事務事業名	関連事業	実施事項	実施時期	所管課
①	13-0209 保育サービス事業	園外保育 森の教室 招待者おもてなし	柏井保育園の園外保育に森林公園を活用した。 森の教室で、森林の大切さを学んだ。 全国植樹祭の招待者を歓迎するモザイクアート看板の素材絵を作成した。	5~3月 11月 7~10月	保育課
	22-0101 学習支援事業(小学校)	校外学習等 苗木のスクールステイ 鳥の巣箱設置事業 イメージングによるPR	7小学校(旭小、東栄小、城山小、白鳳小、瑞鳳小、旭丘小、三郷小)の遠足に森林公園を活用した。 苗木のスクールステイとして、全国植樹祭で招待者が植樹するどんぐりの苗木を育成した。 城山小学校環境委員会の児童が、鳥の巣箱設置事業に参加し、巣箱の色塗り、架け替えを行った。 第70回全国植樹祭イメージング「と・も・に」を学校内で放送した。	4、5月 4~3月 11月 7~3月	教育行政課
	22-0102 学習支援事業(中学校)	苗木のスクールステイ イメージングによるPR	苗木のスクールステイとして、全国植樹祭で招待者が植樹するどんぐりの苗木を育成した。 第70回全国植樹祭イメージング「と・も・に」を学校内で放送した。	4~3月 7~3月	教育行政課
	25-0105 史跡等保存公開事業	小学生向け史跡めぐり 長池のマメナシ・アイナシ自生地 調査/保存	県有林事務所内の高瀬五助氏の記念像を見学し、森林公園の歴史を学んだ。 城山小学校長池環境クラブの児童と自生地調査を実施し、マメナシ・アイナシについて学んだ。 マメナシ・アイナシ観察会を2回実施した。	8月 10、11月 4、10月	文化スポーツ課
②	53-0102 吉賀池湿地地保全事業	吉賀池湿地地の保全	吉賀池湿地地ポストカードを11,000セット(8枚入り)作成した。	3月	産業課
	24-0401 読書奨励事業	図書館特集展示	図書館の一般特集コーナーで、森林や木工に関する書籍を紹介する「森ざきんちゃんの本棚」を実施した。 図書館児童特集コーナーで、草木や花についてをテーマにした「緑がいっぱい」を実施した。	2月 3月	図書館
	32-0508 生活道路維持管理事業	道路施設維持管理委託 巡検道線道路補修工事 植樹樹補修工事	街路樹の補植及び枯木の植替えを実施した。 シンボルロードのベンチ、東屋の補修を実施した。 植樹樹の補修を実施した。	1~3月 7~2月 9~3月	土木管理課
	52-0101 環境保全対策事業	緑のカーテン事業(ゴーヤの引き換え配布) 緑化助成	配布チラシに全国植樹祭のPRを掲載し、6,500枚を配布した。 緑化推進基金への協力依頼に、全国植樹祭開催のPRを掲載し、189枚を配布した。	4~6月 6月	環境課 都市整備課
③	53-0202 緑化推進事業	緑化推進事業植栽工事 家庭緑化推進	1年前イベントにて維摩池で1,450本のアジサイ植樹を実施した。 ひまわりの種配布の際に全国植樹祭開催のPRを掲載し、7,000袋を配布した。 記念植樹引換券の案内に全国植樹祭開催のPRを掲載し、約700枚配布した。	5月 4月 随時	都市整備課
	11-0102 健康の日事業	あさひ健康フェスタ	あさひ健康フェスタにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、13名が登録した。	4月	健康都市推進室
	72-0101 たのしい夏まつり支援事業	たのしい夏まつり	たのしい夏まつりにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、42名が登録した。	8月	市民活動課
	72-0103 市民祭開催事業	市民祭	市民祭にて、みどりの少年団の24名がバレードに参加し、全国植樹祭のPRを行った。 おもてなし協力金の募集を行い、21口10,600円を集めた。 全国植樹祭会場予定地見学の参加者の募集を行い、183名の申込があった。	10月	産業課

区分	事務事業コード	事務事業名	関連事業	実施事項	実施時期	所管課
③	72-0105	農業まつり支援事業	農業まつり	農業まつりにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、3名が登録した。おもてなし協力金の募集を行った。 全国植樹祭会場予定地見学の参加者の募集を行い、5名の申込があった。	11月	産業課
	72-0203	マラソン支援事業	森林マラソン	尾張旭森林マラソン2018にて、チラシ600枚を参加者に配布した。	12月	企画課
	13-0201	放課後児童健全育成事業	招待者おもてなし	児童クラブに所属する児童及び児童館に来館した児童が、全国植樹祭の招待者を歓迎するモザイクアート看板の素材絵を作成した。	7～10月	こども課
	71-0101	地域コミュニケーション活性化事業	連合自治会活動	連合自治会へ、全国植樹祭開催に係るPRのぼりを配布した。	8月	市民活動課
	31-0301	都市景観形成事業	あさひ冬フェスタ	あさひ冬フェスタにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、3名が登録した。おもてなし協力金の募集を行い、7口3,600円を集めた。 全国植樹祭会場予定地見学の参加者の募集を行い、5名の申込があった。	12月	都市計画課
	32-0101	公共交通網整備事業	あさひバスラッピング	市営バスあさひ一号に、全国植樹祭PRのラッピングを行った。	10月～	都市計画課
	26-0104	市民体育大会運営事業	市民ジョギング大会 市民ゴルフ大会	市民ジョギング大会にて、チラシ1,920枚を参加者に配布した。 市民ゴルフ大会にて、チラシ291枚を参加者に配布した。	1月 10月	文化スポーツ課
	11-0101	WHO健康都市推進事業	1年前イベント	尾張旭駅を始点に、駅からウォーキングを実施し、223名が参加した。	5月	健康都市推進室
	25-0103	無形民俗文化財保護育成事業	1年前イベント	ステージイベントで棒の手保存会が棒の手演技を披露した。	5月	文化スポーツ課
	25-0202	社会教育団体等支援事業 (文化スポーツ課)	1年前イベント	エンディングセレモニーで市民合唱団が合唱を披露した。	5月	文化スポーツ課
	24-0110	生涯学習フェスティバル 開催事業	生涯学習フェスティバル(オープン ニング・公民館まつり)	生涯学習フェスティバル(男女共同参画フォーラム)にて、おもてなし協力金の募集を行い、6口3,100円を集めた。 メインイベントを「さとみどりのフェスティバル」として開催し、300名が参加した。 公民館まつりにて、全国植樹祭あさひサポーターの募集を行い、1名が登録した。 公民館まつりにて、おもてなし協力金の募集を行い、1口660円を集めた。 公民館まつりにて、全国植樹祭会場予定地見学の参加者の募集を行い、20名の申込があった。	2～3月	生涯学習課
	24-0108	新成人の集い開催事業	新成人の集い	新成人の集いで、出席者に全国植樹祭PRチラシを716枚配布した。	1月	生涯学習課
	72-0104	さくらまつり開催事業	さくらまつり	さくらまつりのイベント開催日初日にブースで、全国植樹祭のPRを実施した。	4月	産業課
	81-0101	広報誌発行事業	特集記事の掲載	全国植樹祭関連記事「全国植樹祭だより」を5月15日号から毎月掲載した。	5～3月	情報課
	81-0401	定住促進事業	定住促進PR	「すくすくのびのび尾張旭市」ポスターを森林公園を活用して撮影、作成した。	3月	企画課
	63-0302	地域農業活性化事業	おもてなし・参加者配布記念品	JAが検討部会に参加し、招待者記念品を選定した。	8～3月	産業課
	63-0301	農地保全事業	田んぼアート 田んぼイルミネーション	田んぼアートで、全国植樹祭のPRを実施した。 田んぼイルミネーションで、全国植樹祭のPRを実施した。	6～7月 11～12月	産業課
	69-0902	商工団体等育成事業	おもてなし・参加者配布記念品	商工会が検討部会に参加し、招待者記念品を選定した。	8～3月	産業課
	72-0202	市観光促進事業	おもてなし・参加者配布記念品 尾張旭まち案内連営委託 紅茶フェスティバル	観光協会が検討部会に参加し、招待者記念品を選定した。 尾張旭まち案内で、チラシやポスターを設置、掲示した。 尾張旭まち案内でおもてなし協力金の募集を行い、29口14,550円を集めた。 紅茶フェスティバルでおもてなし協力金の募集を行い、13口6,780円を集めた。	8～3月 4～3月 10～2月 10月	産業課
	32-0402	幹線道路補修事業	幹線道路補修工事	幹線道路(瀬戸新居線、巡検道線、平子線)の舗装補修を実施した。	7～3月	土木管理課
	32-0504	生活道路改良事業	巡検道線道路改良工事	巡検道線の歩道改良を実施した。	7～2月	土木管理課
	43-0307	交通安全施設整備事業	区画線設置工事	幹線道路の区画線補修を実施した。	8～3月	土木管理課
42-0301	救急業務高度化推進事業	尾張東部地区MC合同訓練	尾張東部地区の消防本部及び医療機関において植樹祭に向けた救護活動訓練を実施した。	2月	消防総務課	

全国植樹祭関連事業費集計表

全国植樹祭関連事業費集計表

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計			うち市内業者分		
					支出額	特定財源	特定財源を 除く支出額	支出額	特定財源	特定財源を 除く支出額
全国植樹祭 推進事業	501,321	1,678,824	14,699,526	4,342,465	21,222,136	7,422,705	13,799,431	9,247,298	2,375,692	6,871,606
全国植樹祭 実行委員会	0	0	3,492,713	14,356,095	17,848,808	0	17,848,808	16,176,025	0	16,176,025
小計	501,321	1,678,824	18,192,239	18,698,560	39,070,944	7,422,705	31,648,239	25,423,323	2,375,692	23,047,631
公園・緑地関係	0	3,956,040	3,748,680	0	7,704,720	3,000,000	4,704,720	7,704,720	3,000,000	4,704,720
道路施設関係	0	0	153,035,176	38,922,700	191,957,876	44,000,000	147,957,876	174,297,716	44,000,000	130,297,716
行幸施設関係	0	0	4,040,280	3,809,986	7,850,266	0	7,850,266	7,497,360	0	7,497,360
小計	0	3,956,040	160,824,136	42,732,686	207,512,862	47,000,000	160,512,862	189,499,796	47,000,000	142,499,796
人件費	19,531,659	36,807,267	37,946,105	6,169,219	100,454,250	0	100,454,250	0	0	0
合計	20,032,980	42,442,131	216,962,480	67,600,465	347,038,056	54,422,705	292,615,351	214,923,119	49,375,692	165,547,427

○令和元年6月2日までに実施した全国植樹祭に関連する事業の支出額の合計

○全国植樹祭関連事業の内、従来の事業費内で実施した事業及び元から実施の計画があり全国植樹祭の時期に合わせて実施した事業（文化会館改修事業など）は、含まない。

○全国植樹祭推進事業の支出から実行委員会負担は除く（全国植樹祭実行委員会事業と重複するため）

○人件費は、全国植樹祭推進室所属職員（県派遣職員含む）の給料及び手当、共済費の合計（令和元年度は、4月・5月分で、応援職員の6月時間外勤務手当は含まない。）

第70回全国植樹祭 尾張旭市主要経過

日付	区分	内 容
H27.8.6	国	第70回全国植樹祭 愛知県開催内定
H27.8.27	市	市から県に誘致の要望書を提出
H27.10.20	県	第70回全国植樹祭愛知県準備委員会を設置
H28.2.12	県	準備委員会で基本構想を策定 愛知県森林公園を会場候補地に選定
H28.4.1	市	市民生活部産業課内に全国植樹祭準備室を設置
H28.7.4	県	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会設立総会
H28.7.11	市	第70回全国植樹祭に関する情報共有会(第1回)
H28.8.10	国	愛知県開催決定
H28.10.19	県・市	H28苗木のスクールステイ(～11/17)(9小学校、3中学校)
H28.11.25	国	開催会場が愛知県森林公園に、荒天会場が尾張旭市文化会館に決定
H28.11.29	市	尾張旭市が取り組む全国植樹祭の基本的な考え方を決定
H28.12.21	市	第70回全国植樹祭に関する情報共有会(第2回)
H29.3.27	県	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第2回総会
H29.4.1	市	市民生活部に全国植樹祭推進室設置
H29.5.30	市	市から県に愛知県森林公園案内所に関する要望を提出
H29.7.4	市	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第3回総会
H29.7.14	市	第70回全国植樹祭に関する情報共有会(第3回)
H29.8.14	県・市	あいち“言の葉”キャラバン どんぐりポストを市役所に設置(～12/22)
H29.8.15	市	全国植樹祭あさひサポーター募集(～H31.3.31)
H29.10.12	県・市	H29苗木のスクールステイ(～11/26)(10みどりの少年団、3中学校)
H29.11.1	市	小学校9校でみどりの少年団を結団
H30.1.22	県	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第4回総会 基本計画(案)策定
H30.1.31	市	第70回全国植樹祭に関する情報共有会(第4回)
H30.2.2	国	国土緑化推進機構特別委員会で基本計画決定
H30.3.13	市	第1回全国植樹祭尾張旭市実行委員会
H30.3.16	県	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第5回総会
H30.5.19	県	第70回全国植樹祭1年前記念イベント
H30.5.26	市	全国植樹祭1年前イベント
H30.6.24	市	プランターカバー作成イベント
H30.7.2	県	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第6回総会
H30.7.2	市	市役所にカウントダウンボード設置
H30.7.26	市	第2回全国植樹祭尾張旭市実行委員会

日付	区分	内 容
H30.8.8	国	第70回全国植樹祭の開催日が2019年6月2日(日)に決定
H30.8.9	市	開催日決定イベント
H30.8.14	市	第70回全国植樹祭に関する情報共有会(第5回)
H30.8.24	県	カウントダウンボード除幕式
H30.8.27	市	みどりの少年団交流事業「集まれ! みどりの少年団」
H30.9.15	県	第70回全国植樹祭PRイベント
H30.9.15	県	第70回全国植樹祭一般参加者募集開始(～11/15)
H30.9.27	市	第3回全国植樹祭尾張旭市実行委員会
H30.10.13	市	森林公園植樹祭会場予定地見学(～H31.3.31)
H30.10.24	県・市	あいち“言の葉”キャラバン どんぐりポストを市役所に設置(～11/30)
H30.11.12	国・市	森の教室(～11/15)(市内8保育園)
H30.11.17	市	200日前イベント「みどりとひかりのハーモニー」(～11/18)
H31.1.8	県	第70回全国植樹祭愛知県実行委員会 第7回総会 実施計画(案)策定
H31.2.7	国	国土緑化推進機構特別委員会で実施計画決定
H31.2.12	市	第70回全国植樹祭に関する情報共有会(第6回)
H31.2.23	市	100日前イベント「みんなの絵で作るモザイクアート」
H31.3.8	市	第4回全国植樹祭尾張旭市実行委員会
H31.3.18	県	愛知県森林公園案内所竣工式
H31.4.11	県・市	全国植樹祭シンボル「木製地球儀」市町村リレー展示(～4/25)
R元.5.9	宮内庁	行幸御日程発表
R元.5.24	郵便局	オリジナルフレーム切手「第70回全国植樹祭あいち2019」贈呈式
R元.6.2	国・県	第70回全国植樹祭
R元.6.9	市	全国植樹祭開催記念親子記念植樹会
R元.7.16	市	第5回全国植樹祭尾張旭市実行委員会
R元.9.19	市	第6回全国植樹祭尾張旭市実行委員会
R元.10.31	市	全国植樹祭尾張旭市実行委員会解散
R元.12.6	市	市内保育園、小・中学校で全国植樹祭記念植樹開始

区分について
 国…(公社)国土緑化推進機構
 県…愛知県
 市…尾張旭市

○第70回全国植樹祭実施本部協力員

班	係	従事場所	人数	業務内容
総務班	総合調整係	式典エリア	3	・各班報告チェック
	総務係	式典エリア	2	・参加者数、動員数の集計、情報提供、備品管理
	広報係	式典エリア	4	・両陛下のお声がけを受けた緑の少年団への聞き取り取材、集約
	式典進行係	式典エリア	4	・式典の進行、転換の補助
式典班	登壇者係	式典エリア	7	・一般席受賞者の来場、着席確認 ・式典時の起立、着席の説明、台詞 ・リハーサル時の受賞者代役
	介添者係	式典エリア	4	・介添者(みどりの少年団)の集合から解散まで全ての行程の随行、案内
入場誘導班	入場チケット係	入場チケットエリア	8	・招待者・出演者等の入場検査、手荷物預かり等
	託児所係	入場チケットエリア	8	・託児所運営
会場サービス班	総合案内係	式典エリア	6	・招待者からの各種問合せ対応 ・拾得物、遺失物の届け出対応 ・車いす貸し出し、補助対応等
おもてなし広場班	ステージ運営係	おもてなし広場	2	・イベントステージの進行、運営管理 ・ステージ出演者の案内誘導
施設管理班	会場施設管理係	式典エリア	8	・トイレ案内、整理誘導、維持管理
	休養の森班	植樹会場(休養の森)	2	・植樹会場運営及び備品管理等
南門班	湯茶接待係	植樹会場(南門)	2	・湯茶接待所運営管理
	植樹会場案内係	植樹会場(南門)	5	・招待者の動線案内 ・会場内の清掃作業
	安全衛生係	植樹会場(南門)	2	・救護所の運営 ・傷病者の処置 ・緊急車両要請判断
医療救護班	医療救護係	式典エリア	8	・救護所の運営 ・傷病者の処置 ・緊急車両要請判断
消防防災警護班	消防防災係	式典エリア	15	・火災・傷病等発生時の緊急対応指揮 ・緊急車両出動要請・避難誘導指示
県内招待者接遇班	県内一般招待者受付係	指定集合地(市役所)	4	・招待者の本人確認 ・大会用品等の配付
	県内一般招待者添乗係	指定集合地(市役所)	4	・招待者の案内 ・植樹会場での植樹指導 ・受付業務の補助
会場交通誘導班	指定集合地係(各市町村)	指定集合地(2箇所)	15	・招待者指定集合地駐車場内の交通誘導
		合計	113	

○第70回全国植樹祭行幸啓に係る応援職員

担当	従事場所	人数	業務内容
行幸啓	御会食会場	19	・御会食会場の管理運営 ・御先導者 ・両陛下への湯茶接待 ・エシペータ操作員 ・一般奉送迎者案内
	一般奉送迎(沿道)	76	・奉送迎場所での市民の誘導及び安全確保
	市内沿道	合計	95

第70回全国植樹祭 運営ボランティア(尾張旭市関係)

1 当日運営ボランティア
従事日:令和元年6月1日(土)・2日(日)

班	係	従事場所	人数	業務内容	協力
入場誘導班	託児所係	森林公園	2	・お子様の一時保育対応	全国植樹祭あさひサポーター
会場サービス班	総合案内係	森林公園	5	・車いす補助 ・介助希望招待者への対応	全国植樹祭あさひサポーター
会場サービス班	湯茶接待係	森林公園	8	・招待者等へのお茶、水の提供	全国植樹祭あさひサポーター
おもてなし広場班	運営管理係	森林公園	4	・出展ブースの搬入出、運営管理 ・本番時の場内案内、整理	全国植樹祭あさひサポーター
植樹会場 (休養の森)班	植樹会場案内係	森林公園	3	・招待者の動線案内 ・会場内の清掃作業	全国植樹祭あさひサポーター
植樹会場 (休養の森)班	植樹指導係	森林公園	28	・植樹方法の指導説明 ・植樹用具の管理 ・植樹後の区画内確認	尾張旭市造園業協会
植樹会場 (南門)班	植樹運営管理係	森林公園	10	・招待者への紅茶の提供	尾張旭市地域婦人団体連絡協議会
植樹会場 (南門)班	植樹会場案内係	森林公園	4	・招待者の動線案内 ・会場内の清掃作業	全国植樹祭あさひサポーター
植樹会場 (南門)班	植樹指導係	森林公園	12	・植樹方法の指導説明 ・植樹用具の管理 ・植樹後の区画内確認	尾張旭市緑化業協会 尾張旭市造園業協会 (有)中部緑地建設
合計			76		

2 会場設営ボランティア
従事日:令和元年5月25日(土)

班	係	従事場所	人数	業務内容	協力
-	-	森林公園	9	式典会場に木製はがき“言の葉”の飾りつけ	全国植樹祭あさひサポーター

(名 称)

第1条 本会は、全国植樹祭尾張旭市実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 実行委員会は、第70回全国植樹祭の開催に当たり、全国植樹祭の関連事業（以下「関連事業」という。）が滞りなく実施されるための協力体制の確保及び本市を来訪される方を市民を挙げて歓迎することなどを、関係団体と連携して、総合的に取り組むことを目的とする。

(組 織)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、別表に掲げる職にある者を委員として構成する。

(役 員)

第4条 実行委員会に次の役員を置く。

会長 1名

副会長 2名

監事 2名

2 会長は、市長をもってこれに充てる。

3 副会長及び監事は、会長が指名する。

(役員の仕事)

第5条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名した副会長がその職務を代理する。

3 監事は、実行委員会の会計を監査する。

(任 期)

第6条 委員の任期は、第14条の規定により実行委員会が解散する日までとする。ただし、特別な事情が生じたときは、この限りではない。

2 委員が、就任時の所属機関又は団体の役職を離れたときは、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(報 酬)

第7条 委員は、無報酬とする。

(会 議)

第8条 実行委員会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 会議の議事は、出席委員の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 会議は、事業計画及び事業報告の承認、予算及び決算の承認、規約の制定改廃等に関することを審議する。

(会議の公開)

第9条 会議は、公開するものとする。ただし、個人の秘密を保つために必要があると認めるとき、又は会議の公正が害されるおそれがあると認めるとき、その他公益上必要があると認めるときは、この限りでない。

(関連事業委員)

第10条 関連事業の実施に当たり、委員以外の者の協力が必要と認めるときは、実行委員会に、関連事業委員を置くことができる。

2 関連事業委員は、会長が指名する。

3 関連事業委員は、関連事業の実施に当たっての連絡調整、関連事業の実施運営及び関連事業の実施に関する報告を実施する。

(事務局)

第11条 実行委員会の事務局を、市民生活部全国植樹祭推進室に置く。

2 事務局に事務局長を置き、市民生活部長をもって充てる。

(予 算)

第12条 実行委員会の経費は、負担金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第13条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(解 散)

第14条 実行委員会は、第2条の目的が達成され、会議において事業報告及び決算報告を行った後、解散する。

2 実行委員会の残余財産は、尾張旭市に帰属する。

(委 任)

第15条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成30年3月13日から施行する。

附 則

この規約は、令和元年10月31日から施行する。

別表（第3条関係）

全国植樹祭尾張旭市実行委員会委員

尾張旭市長
尾張旭市商工会会長
あいち尾東農業協同組合尾張旭地域総括理事
尾張旭金融協会会長
尾張旭市自治連合協議会会長
尾張旭市議会議長
一般社団法人尾張旭市観光協会会長
尾張旭ロータリークラブ会長
尾張旭ライオンズクラブ会長
一般社団法人尾張旭青年会議所理事長
尾張旭市地域婦人団体連絡協議会会長
尾張旭市文化協会会長
尾張旭市棒の手保存会会長
尾張旭市小中学校校長会会長
尾張旭市小中学校PTA連絡協議会会長
尾張旭市消防団団長
尾張旭市教育委員会教育長

全国植樹祭尾張旭市実行委員会歴代委員

(順不同)

役職	所属団体		氏名	任 期
	団体名	役職		
会長	尾張旭市	市長	森 和実	第4回～第6回
			水野 義則	第1回～第3回
副会長	尾張旭市商工会	会長	佐藤 勝美	第1回～第6回
副会長	あいち尾東農業協同組合	尾張旭地域総括理事	若杉 満	第1回～第6回
監事	尾張旭金融協会	会長	田中 敬	第1回～第6回
監事	尾張旭市自治連合協議会	会長	改田 英彦	第5回～第6回
			榑原 剛	第2回～第4回
			長岡 啓一	第1回
委員	尾張旭市議会	議長	若杉 たかし	第5回～第6回
			早川 八郎	第4回
			森 和実	第2回～第3回
			片淵 卓三	第1回
委員	一般社団法人尾張旭市観光協会	会長	花村 利光	第1回～第6回
委員	尾張旭ロータリークラブ	会長	加藤 清久	第5回～第6回
			森井 晴生	第2回～第4回
			西尾 輝久	第1回
委員	尾張旭ライオンズクラブ	会長	藤原 東沢	第5回～第6回
			出崎 浩貴	第2回～第4回
			服部 正勝	第1回
委員	一般社団法人尾張旭青年会議所	理事長	古橋 健一郎	第4回～第6回
			小島 弘丈	第1回～第3回
委員	尾張旭市地域婦人団体連絡協議会	会長	杉原 圭子	第1回～第6回
委員	尾張旭市文化協会	会長	西村 重夫	第1回～第6回
委員	尾張旭市棒の手保存会	会長	若杉 正人	第2回～第6回
			谷口 保広	第1回
委員	尾張旭市小中学校校長会	会長	松本 浩一	第5回～第6回
			堀田 実	第2回～第4回
			姫岩 弘治	第1回
委員	尾張旭市小中学校PTA連絡協議会	会長	松尾 啓司	第5回～第6回
			横田 岳	第2回～第4回
			小野 利明	第1回
委員	尾張旭市消防団	団長	水野 歳男	第1回～第6回
委員	尾張旭市教育委員会	教育長	河村 晋	第1回～第6回

事務局職員

職名	氏名	任 期
事務局長	石坂 清二	第1回～第6回
事務局次長	山本 和男	第1回～第6回
事務局長補佐	西川 敏也	第5回～第6回
係長	中川 暢顕	第1回
係長	二井 厚吏	第2回～第5回
主事	松岡 あんな	第1回
主事	廣村 栄美	第2回～第5回

※職名は在籍当時のもの

全国植樹祭尾張旭市実行委員会 平成30年度収支決算

① 収入の部

(単位:円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差引 (a)-(b)	摘要
1 負担金	10,000,000	10,000,000	0	尾張旭市からの負担金
2 協賛金	300,000	115,510	184,490	街路等装飾事業に係る協力金
3 諸収入	200,000	239,011	△39,011	PR物品販売収入
合計	10,500,000	10,354,521	145,479	

② 支出の部

(単位:円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	予算残額 (a)-(b)	摘要
1 招待者記念品購入 事業費	6,000,000	0	6,000,000	記念品の納期が4月末となったため繰越
2 街路等装飾事業費	2,450,000	1,729,680	720,320	4から15万円流用 PR旗、のぼり旗、飾花等の装飾に係る費用
3 市民提案事業費	1,500,000	1,293,385	206,615	市民提案事業に係る費用
4 PR物品配布・販売 事業費	550,000	469,648	80,352	2へ15万円流用 PR物品購入に係る費用
合計	10,500,000	3,492,713	7,007,287	

(単位:円)

収入総額	10,354,521
支出総額	3,492,713
次年度繰越	6,861,808

全国植樹祭尾張旭市実行委員会 令和元年度収支決算

① 収入の部

(単位:円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差引 (a)-(b)	摘要
1 負担金	9,000,000	9,000,000	0	尾張旭市からの負担金
2 繰越金	6,000,000	6,861,808	△861,808	記念品の納期が4月末となったため、繰越
3 諸収入	100,000	98,248	1,752	PR物品販売収入
合計	15,100,000	15,960,056	△860,056	

② 支出の部

(単位:円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	予算残額 (a)-(b)	摘要
1 招待者記念品購入 事業費	7,000,000	6,961,255	38,745	招待者記念品購入に係る費用
2 街路等装飾事業費	6,800,000	6,230,094	569,906	PR旗、のぼり旗、飾花等の装飾に係る費用
3 招待者おもてなし 事業費	1,300,000	1,164,746	135,254	おもてなしステージ、南門植樹者接待及び国旗購入に係る費用
合計	15,100,000	14,356,095	743,905	

(単位:円)

収入総額	15,960,056
支出総額	14,356,095
差引額(市へ返還)	1,603,961

全国植樹祭関連事業市民提案募集要項

<p>目的</p>	<p>市では、「全員参加のまちづくり」を推進するため、多くの皆様に全国植樹祭に関わっていただきたいと思い、皆様のできることで、できる範囲で協力していただける、いくつかの事業を実施したいと考えています。</p> <p>そこで、皆様に「何ができるか」「何をやりたいか」について伺い、それを事業化することで、できるだけ多くの方が、自主的に参加できる事業を実施することを目的として、提案募集を行います。</p> <p>なお、提案事業が採用された際は、提案者のかたには事業の実施に御協力をお願いします。 ※全国植樹祭当日(平成31年春季)に実施する事業を募集するものではありません。</p>
<p>募集する事業</p>	<p>次の(1)から(3)の全てを満たす事業</p> <p>(1)提案者が「やりたい」「やってみたい」と思う事業</p> <p>(2)多くの市民が参加できる事業</p> <p>(3)次のうちいずれかの内容の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国植樹祭及び尾張旭市のPRに関するもの ・緑化の推進に関するもの ・緑化、緑の歴史の学習に関するもの ・全国植樹祭に向けてのおもてなしに関するもの <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>提案の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動グループによる全国植樹祭PRイベントの開催 ・プランターによる道路の飾り付け ・緑化について学ぶセミナーの開催 ・ステージでのアトラクションによるおもてなし など (ただし、ステージイベントの開催は現在のところ未定です。) </div>
<p>応募方法</p>	<p>(1)提案事業の実施に協力していただける方であれば、どなたでも応募できます。</p> <p>(2)応募は、個人・団体のどちらでも結構です。</p> <p>(3)規定の応募用紙に必要事項をすべて記入して、尾張旭市役所全国植樹祭推進室に直接提出するか、メールまたは郵送で提出してください。</p>
<p>募集期間</p>	<p>平成29年7月14日(金)から8月31日(木)まで(当日消印有効)</p>
<p>提案事業の取り扱い</p>	<p>(1)提案事業は、全てホームページ等で公表します。</p> <p>(2)事業の効果、参加できる市民の数、提案者の協力内容などから実施する事業を選定します。なお、必要に応じて、提案者に対するヒアリングを行う場合がございますので、御協力をお願いします。</p> <p>(3)選定された事業は、平成30年度に設置する予定の全国植樹祭尾張旭市実行委員会(仮称)の事業として実施します。</p> <p>(4)選定された事業を提案した個人・団体の皆様には、事業の実施に当たり御協力をお願いします。</p> <p>(5)事業を実施するに当たり、提案内容から一部変更する場合があります。</p> <p>(6)提出された提案の返却は行いません。</p>

<p>審査・発表</p>	<p>(1)審査は、別途設置する「尾張旭市全国植樹祭関連事業市民提案選考委員会(仮称)」において厳正に行います。</p> <p>(2)採用された事業の発表は、平成30年3月頃までに本人に通知するとともに、ホームページ等を通じて公表します。なお、採用されなかった方への通知は行いません。</p> <p>(3)採用された事業が団体応募されたもので、その団体が「尾張旭市が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書」に規定する排除措置対象法人等に該当する場合は、採用を取り消す場合があります。</p> <p>※上記合意書に基づき、採用された団体の役員名簿を愛知県守山警察署へ提出し、排除対象法人等に該当するか否かを照会する場合があります。</p>
<p>あさひ健康マイスター</p>	<p>本事業は、市の健康づくり事業「あさひ健康マイスター」の対象事業となっており、事業を提案された方に事業参加ポイントを付与します。</p> <p>ポイントの付与を希望される方は、市役所全国植樹祭推進室に応募用紙を直接提出してください。</p> <p>提出の際「あさひ健康マイスター手帳」をお持ち下さい。</p> <p>(手帳をお持ちでない方は、窓口でお申し出いただければ、お渡しいたします。)</p>

(様式略)

「みんなの絵でつくるモザイクアート」素材絵募集要項

<p>目的</p>	<p>第70回全国植樹祭の開催にあたり、来場者を市民が一体となっておもてなしする意識の高揚を図ることを目的とし、モザイクアートを作成するための絵を募集します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>モザイクアートとは？ 複数の絵や写真を素材(ピース)とし、パズルのようにコンピューター等で加工、組み合わせることによって作り出す、大きな1枚の絵の事です。今回募集するのは、素材(ピース)になる部分です。</p> </div>
<p>主催</p>	<p>尾張旭市</p>
<p>絵の様式について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「わたしの好きな尾張旭」 尾張旭の好きなところ、魅力、思い出などを自由に描いてください。 ・様式 A4(210mm×297mm)サイズ用紙(用紙の向きは横とします) ※希望者には全国植樹祭推進室窓口にて用紙を配布します。 ・その他 モザイクアート作成で使用するため、背景含めおおむね8割以上着色してください。
<p>募集期間</p>	<p>平成30年7月2日(月)から平成30年10月31日(水)まで</p>
<p>対象者</p>	<p>どなたでもご応募いただけます。</p>
<p>応募方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応募用紙を添付のうえ、全国植樹祭推進室に直接持参してください。 ※折り曲げないこと。 ※郵送、データ(メール)での送付は受付できません。 ※応募用紙は全国植樹祭推進室窓口で配布します。ホームページからもダウンロードできます。 ・応募完了後は全国植樹祭推進室窓口にて記念カード(受け取り証)を発行します。なお1人あたりの応募枚数に制限は設けません。
<p>注意事項</p>	<p>応募された絵の返却は行いません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵の作成費用、応募に係る費用は応募者の負担となります。 ・絵は応募者本人が作成した、未発表のものに限ります。 ・応募された絵は、原則として全てモザイクアートの作成に使用しますが、下記に該当するものは、採用しない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> →第三者の著作権を侵害する可能性があるもの(あさびー、このは、森ずきんちゃんを除く特定のキャラクターや商品名、商標等の使用、他者の絵の模倣など) →尾張旭、あさびー、このは、森ずきんちゃん、全国植樹祭のイメージを著しく損なうもの →公序良俗に反すると判断されるもの ・応募作品の著作権、及びその他一切の権利は尾張旭市に帰属します。 ・応募された絵の使用はモザイクアート作成のみに限るものとします。 ・収集した個人情報は、本事業の目的達成の範囲内で使用します。 ・収集した個人情報は、漏えい、滅失又はき損を防止し、適切に管理します。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵が使用される位置については指定できません。 ・応募された絵をデータ化して、1枚の絵を作成するため、必要に応じて絵に修正を加えることがあります。 ・応募枚数によっては、2箇所以上に使用される場合があります。 ・加工によっては、上下が逆になる場合があります。

